臺灣日日新報　夕刊
十二月二十四日
夕刊定價一部二錢
臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺中支局　基隆支局

第六十八議會開く
けふ貴、衆兩院成立

【東京二十四日發】劈頭解散か否か政友會の出様如何により大波瀾を惹起するべく豫想される第六十八通常議會は愈々二十四日を以つて召集された、此の日兩院議員は定刻迄に登院、貴族院は午前九時十分開會、近衞議長先づ議長席に着き議席、部屬を決定、衆議員も午前十時十五分開會、濱田議長著席して各部長を抽籤にて決定、部長及び理事の互選を行つて兩院とも即日成立を告げ内閣並に貴、衆兩院相互に此の旨通告して茲に成立の手續きを完了した

開會の詔書公布さる

【東京二十四日發】第六十八通常議會は二十四日召集され貴、衆兩院共即日成立を告げたる旨政府に通告があつたので直ちに内閣より右の趣を上奏の結果同日官報號外を以て左の如く議會開會の詔書を公布せられた

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名　御璽

昭和十年十二月二十四日

各國務大臣副署

明後日の開院式
行幸仰出さる

【東京二十四日發】第六十八通常議會は二十四日を以て成立を告げたので其の旨内閣より上奏の結果二十六日晴れの開院式を行はせられる旨二十四日仰出された、同日天皇陛下には御正裝を召され午前十時三十五分宮城御出門、[illegible]式次第に依り鈴木侍從長[illegible]上げ四頭立ての儀装馬車に召されて貴族院に行幸、午前十一時式場に臨御遊ばされ優渥なる勅語を賜ひ御退出直ちに宮城に還御あらせられる御豫定である

濱田議長より新議員を紹介
衆議院本會議

【東京二十四日發】二十四日召集一日の衆議院は午前十時十五分濱田[illegible]議長着席開會を宣したる後、新議員として北海道選出の[illegible]氏（民政黨）を議場に紹介して後議員の部屬を決定同十一時一旦休憩、部長、理事の互選に入つた

總裁を通じて政府に註文
川崎幹事長演説

【東京二十三日發】二十三日午後四時から中央亭で開かれた民政黨の議員懇談會において川崎幹事長は「總裁を通して政府に註文がある」と前提し大要左の演說を試みた

今議會は當然解散されるであらうか又さうせねばいかぬ、而して現に行はれた府縣會議員選擧は選擧のための選擧であり又肅正のための選擧の惑があつたが、來るべき總選擧にはこれでは行かぬ、閣内には肅正さへすればよいやうに思つてゐるものもあるがこれは間違ひである[illegible]肅正は必要であるが政府としてはその抱負經綸を實行するため信を國民に問ひ政府を支持するものを出來るだけ多く出すことを目的とすべきである、これがため國策を掲げて多數國民の共鳴を得るやうにすることが第一義である

高橋壽太郎氏民政黨に復歸

【東京二十三日發】國民同盟の高橋壽太郎氏は二十三日脫黨して民政黨に正式復歸した、これで民政黨は百二十六名となつた

「昭和會」出現で政局更に複雜性を加ふ
新黨の母體たらしむべく融通無礙の團體とす

【東京二十四日發】二十四日望月、内田、山崎三相を中心として結成された昭和會はその結成趣旨に依つて見るも明かなるが如く全く過渡的且つ將來への政黨刷新のための準備機關で從つて昭和會としては直ちに各黨同志に參加を求め或は他黨との友好關係を策することなく專ら時局の推移を監視し昭和會をして新黨樹立の母體たらしむることを當面の目標としてゐる、何分にも鈴木總裁の所信を繞つて政界に區々の觀測、憶測が行はれてゐるため新黨運動を使命として政黨分野に如何なる變化を顯成するも豫め[illegible]られず從つて望月、内田、山崎三首腦部の意向としては新黨運動を昭和會[illegible]の第一義の目標として[illegible]は進むもの政界の情勢如何に依つては臨機に自由なる行動に轉化し得るやう極めて融通無礙の團體として存續せしむることに大體意見の一致を見た模樣であり、それだけに昭和會の結成は複雜なる政局に更に複雜性を加へたものである

交渉團體には漕着けよう
民政黨の觀測

【東京二十三日發特電】民政黨は昭和會の結成につき左の如く觀測してゐる

議會再開までには二十五名の交渉團體位に漕ぎつけるであらう、而してこれは選擧後に於ける新黨の母體となるのであらうが、民政黨としては等しく政府を支持するといふ點に於ては友好關係を以つて連絡を保つて行くことにならう

秋田氏參加せず
樋口典常氏の勸誘を謝絕

【東京二十四日發】望月、山崎、内田三相の昭和會結成に依り三相代理として樋口典常氏は二十三日午後五時半秋田清氏を訪問し昭和會結成經過を說明するとともに秋田氏に對しても積極的に入會して援助されたき旨希望する所あつたこれに對し秋田氏は昭和會結成は諒承するも自己の政治的所信は昨年の衆議院議員會[illegible]より變る所なく所屬政黨に關係せずして行きたいと述べ秋田氏は謝絕したが秋田氏[illegible]今後も[illegible]昭和會には參加せず[illegible]

長島、津崎兩氏も不參加

[illegible]

閻錫山氏が著しく親日ぶりを示す
機關車機械類を購入して
山西モンロー主義を持續

【北平二十三日發同盟】最近の情報に依れば閻錫山氏は北支新政權の冀察委員會に對して好意を表せず、殊に宋哲元氏に對し面白からぬ感情を抱いてゐるので將來も宋哲元氏のゐる間は北支新政權に參加することなかるべく、日本とは山西獨自の立場に於いて親善提携の實現に努むる方針を有し從來殆どドイツより購入してゐた機關車車輛及び各種各工場用機械等を日本から購入することとなり、一方滿洲に契約成立したものもあり一方南京及び大倉洋行等が近く太原に出張所を設くることとなり且つ連絡のため陸軍武官を駐在せしむることとなり最近著しく親日傾向が紹[illegible]ばれ、閻錫山氏は且支間の諸問題の解決には南京政府中心を主張せる[illegible]ず依然山西モンロー主義を持續する意向を有してゐる（寫眞は閻錫山氏）

レース・ロス氏有吉大使と會見
支那の幣制改革につき日本の援助を再要請

【上海二十三日發同盟】駐支英國大使館經濟顧問レース・ロス氏は二十三日午前十一時總領事館に有吉大使を訪問重要會見を遂げた、右會見に於てレース・ロス氏は銀國有令布以來の狀況を說明し、今回の北支旅行につき意見を述べたが、支那幣制改革成功の爲には是非とも外資の必要な所以を再說し、日本の援助を求めると共に過般有吉大使を通じ日本政府に内示した借款案に對する日本の回答を求めた、右に對し有吉大使は支那幣制改革に對する我が政府の反對意見を明確に述べレース・ロス氏の借款提案についても海關制度に關する條件其の他については帝國政府は遽に贊成し難い所以を述べ之に應酬した

内地供給酒精數量の協定が成立

【東京二十三日發】來年度の臺灣酒精の内地供給數量は七月末各社の[illegible]協定後の需給の過不足を調査の上協定し多數決に依り增減することを得[illegible]

松岡洋右氏を勳二等に昇敍

【東京二十三日發】滿洲事變當時滿洲代表松岡洋右氏に對し二十三日付[illegible]

その日その日

○

政治シーズンに入り、政界の渦は急に勢ひづく
[illegible]

○

[illegible]

政友會は果してナンと出るか
けふ鈴木總裁三長老と協議

【東京二十四日發】解散氣構への第六十八議會は愈々二十四日召集されたので鈴木政友會總裁は二十四日午後麴町九段の自邸に岡崎、久原、山本（悌）の三長老を招致、對議會策並に對選擧方針に關する[illegible]

一、內閣不信任案の提出如何
一、政府攻撃の手段を何に求めんとするか
一、何時如何なる方法に依つて正面衝突を試すべきか
[illegible]

河合、山田兩教授を總督が招待午餐會

中川總督は東大教授河合榮治郎、京大教授山田正三の兩氏を二十四日正午官邸に招待午餐會を開いた[illegible]

滿洲拓殖會社創立總會開く

【新京二十三日發】滿洲拓殖會社の創立總會は既報の如く二十三日午後一時から關東軍司令部會議室で開催、[illegible]

無絃琴

この問題は[illegible]察から臨つた督府の外事課[illegible]

結婚機構　(47)
細田源吉作
大橋月皎畫

この人その人（七）

「さあ、これから新子ちやんの行先のマノンまで行かうぢやないですか！」

瀧川は、急に郷子を促かして、

と、もうすぐ外套を被せうと、玄關へ立つて行くといふ郷子に[illegible]

宮崎市で檢事正を何者か拳銃で狙撃
負傷したが生命には別條なし
犯人は尚逮捕されず

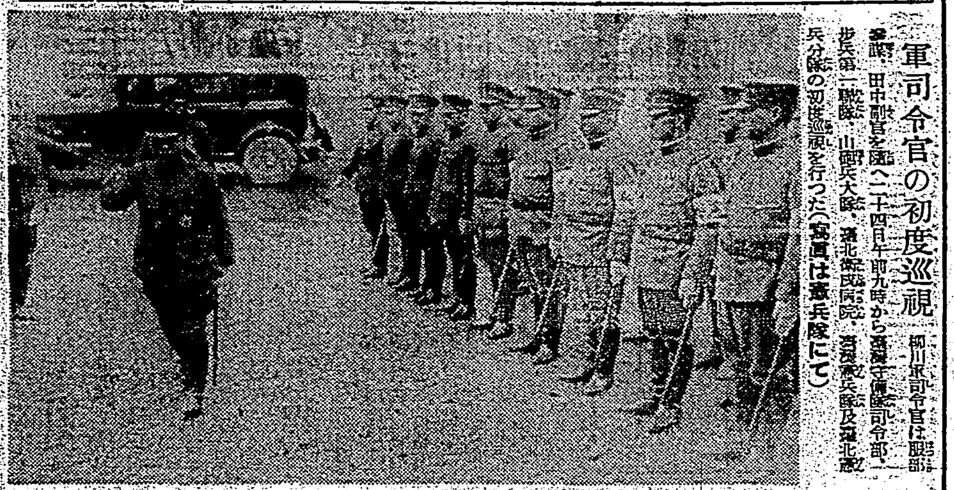
【宮崎二十四日發】宮崎地方裁判所檢事正古賀才次郎氏が二十四日午前十時頃出勤の途中宮崎市縣公會堂附近通行中何者かのためピストルで狙撃され負傷し直ちに縣病院に收容され手當を受けてゐるが生命には別條ない模様であるが急報に依り宮崎署で非常線を張り犯人搜査中であるがまだ逮捕されないので犯行の原因其他も目下不明である

米國に愛想が盡きリ大佐英國に渡る
夫人、愛兒を伴つて

【ニューヨーク二十三日發本社特電】リンドバーク大佐はアン夫人及び愛兒ジヨンを伴つて二十二日アメリカン・インポーター號に秘かに乘船イギリスに向つた、同大佐一家のイギリス行きにつき一友人は語る
リンドバーク大佐の一行はイギリスに行つて新生活を始め、誰にも妨害されたり脅かされたりする事なく愛兒ジヨンを健やかに成長させ度と考へてゐるので或は二度と再びアメリカに歸らないかも知れない、イギリスを選んだのはイギリスが世界中で最も社會的秩序の保たれてゐる國と考へたからである、併しあちらに行つてもアメリカの市民權は保持する事になるだらう

紳商を装ひ内臺各地で萬引
大盡遊びから發覺

內地では大阪、神戸を、臺北に與つては市內榮町、本町、京町の何れも內地人經營の一流呉服店や洋品雜貨店を荒し廻つた常習犯科六犯の萬引男が臺北署の活躍で陣頭刑事に逮捕された、犯人は臺北州新莊郡林口庄出身で二十九歲といひ、昨年十月臺北刑務所から
出所して間もなく北警では要視察人として注視してゐた折柄、不意に姿を消して行方不明となつたが、其の間內地に渡り大阪、神戸を萬引しながら渡り歩いて本年一月再び臺北に舞ひ戻り、其の堂々たる風采に極上の呉服洋服を着込み或時は貿易商に或時は大酒場の大家商に化け込み、一流商店に出入し巧に店主を瞞着となり時には二、三千圓もの煙草ケースを「これは內地土産だ」と贈與したり買物をしたりして
店主を初め店員等の信用を一身に集め、其の間四十八手を使ひ分ける程の巧妙さで目星い高價品を萬引するといふ手法で、既に數多の犯罪を重ねた男だけに盜んだ品を金に換へるにも人目を忍ばせず殆ど全部を普通の人に渡りをつけて賣り飛ばすやら自己の持物等に變形を施し、何月何日某記念のため購入等と注意を拂つて犯跡を晦してゐたが、かうした犯罪者の多くがさうである通り彼も亦女と酒が大好きで
藝妓、や素人女等十數名を引つかけ大盡遊びに耽つてゐたのが運の盡で遂に取り押へられた、現在判明した贓品を突きつけられて自白した數量は相當多額に上るらしいが、自白した臺北市內の分だけで二十件數百圓であるが、引續き餘罪を詳細取調べ中である



軍司令官の初度巡視　柳川軍司令官は服部參謀、田中副官を随へ二十四日午前九時から臺灣守備隊司令部、步兵第一聯隊、山砲兵大隊、臺北衛戍病院、臺灣憲兵隊及臺北憲兵分隊の初度巡視を行つた（寫眞は憲兵隊にて）

御眞影を盜み出し小學校長を脅迫
犯人判明して記事解禁

【福島二十四日發】去る十一月二十五日夜福島縣双葉郡新山町小學校奉安殿に奉安し奉らせてゐる御眞影を盜み出し、これを材料に校長を脅迫したといふ稀有の事件が起り、其筋では直ちに捜査を開始し厳命を出すとともに犯人捜査中同郡新山町無職井月川政雄（二）を發見し御眞影も無事奉安殿に
奉還することが出來、二十四日午後三時解禁した、犯人井月川は土地の慣習にうつつをぬかし遊興費に窮した揚句去る十一月二十九日新山町小學校長宮家令朝治氏宛脅迫を送り
「恐れ多いことであるが奉安殿から御眞影を持出し他に奉遷する、就ては余の更生資金として陛下の御給料年千二百圓の三分の二を貰ひたい、十二月三十日午後六時までに是れ〳〵の場所に金を埋めて置かれたし、それと引替へに御眞影は奉還する、またこのことを承諾するならば奉安殿の側にある國旗を掲げて置け」
と言ひ送つた、宮家校長は恐懼措く所を知らず何とかして御眞影を奉還したいものと躍起となり
金百圓だけを約束の場所に埋めて御眞影の奉還を交渉したが聽いてくれず、其後も二回まで金を無心する脅迫狀が來たので校長も遂に表沙汰にすることになり、其筋ではこれまで曾つて無かつた犯罪に驚愕し極力捜査を續けた結果、奉安庫の合鍵を作つた所が判明し、それを手蔓として捜査した結果井月川の所爲と判り逮捕されたものである

內地行年賀狀は今日中に

臺北局の內地行年賀狀は二十三日の朝日丸便で三十七萬餘通差出されたが二十五日の高千穗丸を外すと內地で元日配達に間に合はんかも知れないので內地行賀狀差出遲れの方は是非二十四日中に投函される事を切望してゐる

轢かれてバラ〳〵
後龍驛附近で

【新竹電話】二十三日午前十一時十六分頃竹南郡後龍庄後龍驛附近に於て十一時十分後龍驛通過下り急行列車の爲め內臺人男女別不明のバラ〳〵になつた轢死體あるを通行人が發見し所轄警察署に屆け出たので郡警察課係員司法主任以下現場に急行實地檢證取調中

來年の陸軍大演習北海道地方で擧行

【東京二十三日發】昭和十一年秋季の陸軍特別大演習は北海道地方において擧行されることに決定した

瑞芳庄に巣喰ふ竊盜團檢擧
泥棒の上前をはねた三人組も一緒に捕縛

【基隆電話】基隆郡警察課櫻井、張の兩刑事は本月上旬頃瑞芳派出所長協力の下に瑞芳庄を中心とする竊盜團一味を檢擧したが、右は金瓜石番地不詳黃文是（三）外三名で情を知つて贓品を受取つた古物商基隆市瀨川町高金源（三）外三名、更に彼等泥棒の上前をはねた物凄い奴海山郡劉德（三）周金水（三）林進興（三）の三名合計十一名に上つてゐる、黃文是以下の四名は五月中旬頃金瓜石鑛業所鑛業本山の斎頭で礦石百六十斤二百圓を竊取したのを手始めに礦石泥棒六件、同社倉庫格納中の銅線その他金数千圓を竊取せること十件、總額二千圓のである「面白いことには去る十月十六日午前四時頃彼等の內三名が山から竊取した品を運搬中、警察で待ち伏せ、すつかり刑事になりすまして大喝、喫驚して置いて逃げた品物を掴つ摸つたことで、後でそれを知つた一同が憤慨、劉以下に復讐すべく青龍刀を持つて徘徊してゐることから端緒を得て檢擧されたものであるが、取調べも一段落を告げたので二十四日朝十一名全部を一件書類と共に臺北檢察局へ送致した

春來れる女三人
闇の花から浮び上つて

醜業女と云ふ名目で僅かの金で身を賣はれ、どんな仕打を受けようと聽金と云ふ名の下にどうにも身動きが出來ず、所謂は泣き寢入りと云ふ本島人の惡習慣、時折南署保官の前に出頭して涙交りに縷々述べ立てて居る女の姿が見られるが二十三日午後偶然にも此の種の物語りが三つ、而も皆截な取計ひを受けて引き下つた女が三人ある
◇去る二十日午後十時頃淡水河の邊で身を投げんとして居る年若い女を通行人が發見して以來南署の保護室に留め置かれて居るが、此は張氏新（こ）と云ひ十五歲の時から入船町二ノ四二楊氏月娘（こ）に買はれ其の養女となつたのだが、此の楊なる女がしたたか者で家には淨山の養女を抱て醜業を強ひその金で自分は奢侈な生活を送つて居るのだが、張も隨分に潰れず、無理強ひに客を取らされて居るうち東園町の某と馴染になり、末は夫婦の約束迄してそれを樹に打ち明けたが聞き容れられず辛さに耐へ兼ねて去る十一月廿一日家を逃げ出したが男も苦しさに前記二十日再び臺北に舞ひ戻り、男の家を訪れたが尋ねる人は出稼中、而もその母からは面罵され、加ふるに男は近々他の女と結婚する噂との話迄聞かされ望みの綱も切れ果てて、その夜淡水の邊をさまよつて居たものである、此の話を聞いた係官は新竹から母親を、そして楊及び其の男を呼び出して次の樣な裁きをつけた、即ち此は母親から出たものだが僅かの田地をすつかり賣り拂ひ其の金二百圓を楊に渡し、男は係官のすゝめにより其の場で婚姻屆けを提出、即ち女は哀れ保護室の一隅から今度は晴れて夫婦の寄ひへと一足飛びの目出度さに母、男二人と手を取つて意氣揚々と南署の門を出て行つた
◇次は昭和七年十二月二十日八十六圓で文山郡から臺北市建成町一の一八五劉某氏に買はれ養女となつた劉氏菊（こ）の話であるが、劉の妻周氏秋月は惡鬼の如き女で、菊を散々虐待した揚げ句、男の居る一室に彼女を投げ込み外から鍵をかけるやうな非道い仕打迄行ひ菊は耐へ切れず昭和九年八月家出して以來東門町一五九天野氏方の女中となつて働いて居た、一方劉は慰謝金五十圓をかけて彼女の行方を探査中數日前東門町で彼女を發見し、强硬に復歸を迫つたが彼女は死んでも嫌だと頑强に拒み、遂に南署の手に泣き縋る末菊の親許から百二十圓、彼女が女中奉公中の貯金五十圓、天野氏が俠氣の三十圓合せて二百圓を周に渡し、菊は引續き天野氏方に女中奉公と云ふ目出度い結果がついた
◇非度い男もあつたもので貰つた許りの要君を賣り飛ばした奴がある新竹州下某地の黃非は黃氏日妹（こ）をめとるや直ちに臺北市龍山寺の陶貨に五百圓で賣り飛ばし、其の後で直ぐ樣離婚屆けを提出し五百圓の金を持つて行方を晦したが一方女は連日賣春を強ひられ苦しんで居るうち親の知る處となり、親が仲に入つて親から二百二十圓の金を陶貨に渡して話のけりがついた

宮川州衛生課長今曉遂に逝く

臺北州衛生課長宮川富士松氏は豫て病氣で臺北醫院に入院加療中であつたが二十四日病急變し午前五時遂に死亡した、氏は福島縣の生れで大正二年以來本島警察行政の權威として特にチフス、流腦に盡した功績は多とすべく、その死を一般から惜まれてゐる、享年五十七、告別式は二十五日午後三時より三橋町葬儀堂に於て執行される

速記術を教授

速記の需要は最近頓に增加を來して居るが多年速記普及に努めて來た東京中央速記局では今度臺灣事務所を新設し同局内に武藏野速記塾を設けて最新方式による速記術を速成的に實地教授する由で一般速記の需めに應ずる筈であるが詳細は臺北市新起町三ノ一七同局宛問合されたいと

あすの天氣

（臺北測候所發表）
臺北地方　東の疾風曇時々雨
一區（北部）北東の疾風曇時々雨
二區（東部）北東の疾風曇後雨
三區（西部）北の和風曇一時雨
三區（南部）北西の和風曇

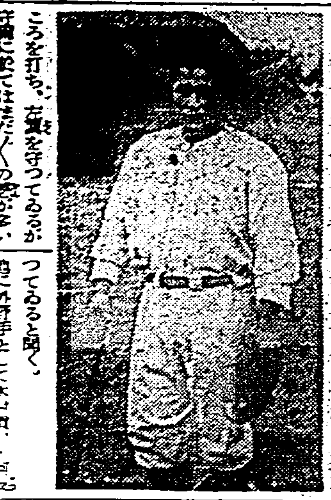
概況（廿四日）七八〇粍の高氣壓は東支那方面に滯留し七五四粍の颱風はマニラ附近にあり次第に西南西に進む模様本島は北部が雨他は快晴、近海は北東の强風暴浪高し

潮汐（廿五日）

		基隆	淡水
滿潮	午前	一〇時一五	[illegible]
滿潮	午後	六時四〇	[illegible]
干潮	午前	[illegible]	[illegible]
干潮	午後	[illegible]	[illegible]

專賣の伊東監督は立教の陣容を熟知
打撃の振ふか振はぬかで勝敗は決定されん

立教軍を迎へる　臺北覇者の横顔　②

專賣の伊東監督は立教の陣容を熟知して居り、今迄は甲子園で出場したが不足はあるが、打者でありながら打たない打者であり、一番二番を代りに出して貰ひ、打撃の振ふか振はぬかで勝敗は決定されるであらう
打つてゐる、深川不二雄君はいい選手でありながらどこと云つて特徴がないため遂にベンチを暖めてゐる
×　×
外野はリード・オフ・マン中堅手の坂井文之君が足首の捻挫で出場不可能の由であるのはチームにとつて大きな損失である、野田晃君が後を引受けるだらうから先づ心配はないと云ふところであるが、打撃、守備とも野田君では一まはり小さくなる、右翼の野田口君忠君は打撃の人で高栄君と共に下位に置いて時に重要な打撃を起すメークネース、左翼伊野健一君に臺北工業時代から知られた選手で強打ながら

猛烈な攻擊力を有し、岡志の盛んなこと比類のない好漢である、三四、五番と云ふもつとも大切なところを打ち、左翼を守つてゐるが守備に於てはまだ〳〵の感が多い

さて戰爭は立教を向ふに廻して如何に戰ひを挑むか、監督伊東君が昨秋まで早大の陣營にあつた關係で來征軍の陣容を熟知してゐるから、きつと面白いところをみせるだらう、投手田中君は在學中あまり出場を許さなかつたから一敗として……
てやすくは乘じ得まい、勝敗を決するものははきつと臺灣打線の振ふか、振はざるかにかかつて來よう、田中、山城のバツテリーを守つて、花田、光武、野田の後援固く、深野、高栄の守備が亂れぬならば……
中投手に託し、打者が周到に構へてかかればリーグ第一位の立教とほあるまいとみられる。
×　×

部長	佐々波外七
副部長	安達良之助
幹事	川口潤志
同	松本源吉
マネジヤー	塩本清雄
記錄係	松延喜助
同	中信一
監督	伊東力夫
主將	井野為長
投手	田中正男
同	玉眞瑩夫
同	坂本茂雄
同	高橋初市
捕手	山城嘉平
同	小國賢太郎
一壘手	深迫晉平
二壘手	高栄光昇
三壘手	光武竹止
遊擊手	花田左右平
同	深川不二雄
外野手	坂井文之
同	野田晃
同	深野健一
同	[illegible]
同	[illegible]

御會葬御禮
亡母ミネ葬儀の際は御繁忙中にも不拘遠路態々御會葬被成下御厚志の段難有御禮申上候
昭和十年十二月二十四日
肥後誠一郎

父恩田義敬儀豫テ病氣加療中ノ處二十三日午後八時死去致候間生前ノ知己諸彥ニ御通知申上候
昭和十年十二月二十四日
男　恩田泰三

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶御遠慮申上候
トモヱ會館　岡村謙

クリスマス祭都合ニ依リ□□
トモヱ會館

臺日案內

書籍　臺博　輸入藥…
料理屋　生そば・辨金本家
內地土産　壽し　淺草
寫眞　ボンカン桐田商會　サボン
寫眞機と材料　アルバム特賣
御寫眞
世帶道具　經濟カマド
蓄音器　三枚臺圓
履物　東京履物　高森支店
雜件　商品券債電話　コークス・ガラ販賣
商品券を高價買升
金銀屏風は高見へ
名刺受用屏風各種
なまづ　明石町相生町　長壽園

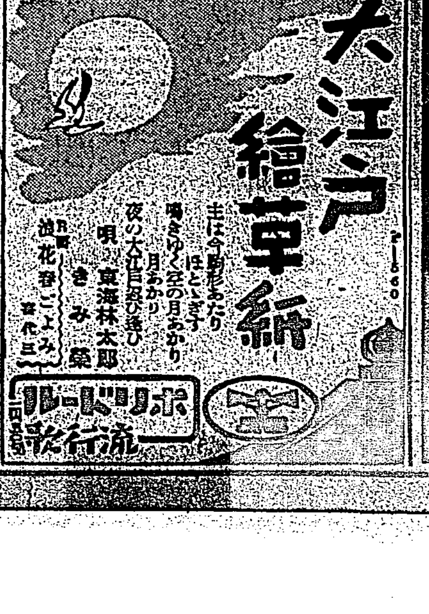
生徒募集
畫間夜間　一月四日開始　毎月十日
活動寫眞應用設備內容全島一
公認　東洋自動車講習所
臺北市蓬萊町

淋病はナオリマス
板野製劑所

息詰る様なギターの一節に調子切々と流れる大宮小夜子の甘美な唄
コロムビアレコード番號二八六〇三
ふるさとの星
佐伯孝夫・詩　山川武・曲
グリコ
ハヤクコイ　オ正月　ハヤクホシイ

スリングスビー
トランク・鞄手提・スーツケース
E. C. SLINGSBY
London, ENGLAND.

雪の夜變化
小唄勝太郎
梅中軒鶯童
甚句佐渡情話
リーガル正月新譜
浪花節
宮川左近　東天晴　京山小圓　壽々木米春　龍甲齋虎丸　吉田奈良丸　廣澤虎造　末廣友若　東家樂遊　東家三樂
一枚八十錢
コロムビア大衆盤



國防受難の活歴史　元寇（119）

藤井眞澄作　齋藤五百枝畫

對島の元寇（二）

日記はその時の有樣を目擊者の中に書いてゐる。

「三月十三日佐渡島を立ちて同二十八日對馬に打ち入りぬ。四月八日、佐須浦に見參しぬ。[illegible]……上の御使のやうにて、大蒙古國はいつか渡り候ふべしと申す。日本國へて曰く今年は一定なり。[illegible]」

[illegible]

そのまゝ身延の山中にはいつてしまつたが、さて、對馬の[illegible]

「いや、歿されたのだ」

「いや、剥び取つたのだ」

[illegible]

「[illegible]太刀をお持ち下さい」

「眞刀……」

兵太郎ははじめて[illegible]を出した。

「それは[illegible]の兄[illegible]が殺された太刀があるばかり……」

「たゞ兄の太刀。む……それは[illegible]」

[illegible]

山上にこもつてゐる[illegible]の名人[illegible]二郎たちはどうしたであらうか。

[illegible]じめ江井[illegible]二郎に[illegible]を起して山[illegible]まで案内して行つたのであるが[illegible]二郎がふつけなく敗けて逃げてからは、こんどは兵太郎にだんだんひきつけられた。[illegible]

[illegible]行つてしまつた。

[illegible]したのは[illegible]二郎である。[illegible]の行方を探しに、これまた何處かへ行つてしまつた。

十月五日の申刻（午後四時）頃である。ひとり殘されてゐる淋しい兵太郎の小屋の前に、復讐の鬼をつけてゐた江井[illegible]三郎の姿が、ぬつとあらはれた。

「[illegible]兵太郎殿。[illegible]によつて、江井[illegible]三の兜江井[illegible]三郎が[illegible]つてまゐつた。[illegible]をお[illegible]ひいたす」

あれから一年と六ケ月の時がたつてゐる。[illegible]行を積んだことは、その言つた[illegible]でも察せられる。

「太刀でもよろしいかな」

「よろしい」

兵太郎は小屋の中へ引きかへして、[illegible]が自害した後で、兵衛次郎から渡された形見の太刀をひさげながら、のこ／＼と出て、坂を下りやうとする。

[illegible]二郎、すらりと拔くより早く、ぱつと飛び上がつた。

ピューッ。

風をきるなりと共に、敵の眞額めがけて、切りこまれる鋭い切尖ッ。

兵太郎、ぱつととびさがつて、うしろの岩角へ、タト立つた。

岩角へ立つたかと思ふ瞬間に、ふはり飛ぶ。飛ぶ瞬間に[illegible]はおちて、太刀は相手の樹梢へ向つてシュッ……。

[illegible]二郎、退くことも進むことも出來ない。太刀を頭にかざしたまま、ベタリ臥してしまつた。

空を切つた兵太郎、すかされた調子はづれの身體を、一瞬して相手の太刀の上をサッと飛びこえ、やゝ向上へ立直りながら、太刀をかまへる。

その間に早くも立ちあがつた[illegible]三郎、これも同じく太刀をかまへた。

[illegible]

ある。眼前に猛獸の所[illegible]を見ても氣つかない血眼。

「船ちや、船ちや、大軍ちや、いよいよ大軍ちや。千艘もあらうかと思はれる。大艦な軍船ぢや。佐須浦の沖いつぱい、海を埋めてしまひましたぞ」

兵太郎は上段にふりかぶつたまゝ、[illegible]二郎は中段に構へたまま、睨み合ひの形となつて動かない。

ひよろ／＼になつた[illegible]二郎、松の木にへばりついて、苦しい聲を絞り出す。

時は、文永十一年十月五日の申刻（午後四時）だ。

びつくり仰天、小茂田濱の男が馬を飛ばし、佐須峠を越え、東海岸なる厳原の國府へ着いたのは、酉刻（午後六時）であつた。

對馬の守護代右馬允宗ノ助國は、呆れての驚愕とはいひながらも、取る急いで手勢八十餘騎を動員し峠をこえ、島を横ぎつて、佐須浦へ駆けつけた時は、もう夜半を過ぎた翌六日の丑刻（午前二時）であつた。

[illegible]

「やい／＼、太刀打の稽古どころではござらぬぞ。今にも奴等が上陸したら、對馬中の人種は絶えてしまひますわい。やい。太宰府も六波羅も鎌倉も、あの大軍にはかなふまではない。日本の國が亡びるのだぞ」

大上段から下段の構へに太刀をさげて、守勢をとつた兵太郎、狂おしさうに問うた。

「なに……。日本の國が亡びるのだ」

「さうとも／＼。日本の國が亡びるのだ。いやそればかりではない。日本の人が皆殺しにされようとふ大騷動なのぢや。千艘もの大きな軍船、それに蒙古の鎧武者が一ぱい乘つてゐるのだ」

[illegible]二郎ここで始めて「蒙古」といふ言葉を出した。それが、ピーンと兵太郎の鼓膜から、魂へまでひびきわたつた。

「なに、蒙古だと。む……いよいよやつて來たか。よし、江井[illegible]三郎、勝負は退つてのことだ。太刀をひけい」

「よろしい。蒙古を退ひはらつて後で、あらためてこの勝負をつけましよう」

[illegible]三郎は復讐にのみ熱中して、蒙古のことなど今まで心にはいらなかつたと見えて、こんなのんきなことを云つたのであらう。

三人は、用意もそこ／＼に、急いで小茂田濱の方へと下りて行つた。

蒙古と漢と高麗の聯合軍三萬人は、大軍艦千餘艘に乘つて、高麗の合浦を出發してから二日目の夕方前に、對馬の西海岸なる佐須浦に到着したのである。

兩雄とも、ちよつと息入れ。お互ひに功な草葉を、感服し合つたのであらう。

「えい」

「やーつ」

それからである。おそるべき一刀が起つたのは。互にはげしく打ち合ふ、[illegible]の一騎打が、火花を散らして開始されたのだ。

かすり傷は雙方とも、全身に何箇所となくうけて、血まみれになりながらも、敵の刀を飛び去る致命傷にはならない。いつ果つべくともみえない死鬪の死闘そのまゝだ。

と、そこへ――

「大變ぢや、大變ぢや……」

聲を限りに叫びながら、駈けのぼつて來たのは、段松の[illegible]二郎で

便箋

△無駄に水遊びしちや濟まぬ稚すの壺し遊水　臺北　いとし
△泣くに泣けない身を[illegible]酔う　臺北　松竹
△かなりお酒が廻つたらしい口も千鳥の羽ひ乱れ　臺北　八郎
△捉ばたバケツに突つて出す力瘤　臺北　光
△女もやつぱり女　臺北　[illegible]
△寶の舟に叩かれながら泣いて飛んで行く蠅　臺北　[illegible]
△喉のやうにうすく嘆く　臺北　虎尾　方松
△やはり待つ乙女のやうに人に眠つて寒く咲く
○月は窓の端から見てもやはり淋しい冬の夜　臺北　吾男

（選者　句數無制限、何人も投稿し得、宛名は「本欄係」へ）

名家敗退將棋（八十九）

（齋藤氏三回勝四回目）

香角交　七段　△齋藤銀次郎

香落番　四段　▲鈴木禎一

△八六角▲八四飛△八三歩▲八六飛△六四歩▲五五角△七三桂▲六四銀△同金▲同角△六六歩▲同金

△齋藤七段曰く　八六角は實に辛らかつたが七一角では大四歩、七三金、四二と、で敵に飛を殺たれてゐるので問題にならぬ角を犠牲にしても八六に飛を使はして置く事は大きいでせう、六四歩は敵に五五角と出られるが私は駒損をたつてゐるので弱く攻めさせ武器を與らでも持たれはならぬ

▲鈴木四段曰く　[illegible]

捨てられて面白くありません

△齋藤七段曰く　六六歩は私の唯一の逃げ道で今更受けても始まりません

◇大崎八段講評　齋藤君の八六角は飛を使はしても丸角損は大きい高級六四角、同銀、同金、四二と、五六桂と攻戰すべきである[illegible]

各帝國大學病院　指定常備藥

結核

經驗ある結核臨床醫は「感冒の豫防と胃腸の健全」を以て結核治療の目標とせられてゐる蓋し結核治療の最大事たる榮養の絶對的治効作用は榮養劑の選擇及び之が消化吸收作用の如何に依て左右せらるゝものである

グアヤコールブルトーゼは刺戟性なく胃腸の醱酵を防止し且つ疲勞を快復し榮養を充實し咳嗽を鎭靜し喀痰を減じ結核菌に對する抵抗力を強大にするなど結核治療機轉を促すに適切なる榮養劑です

醫學博士　小田俊三先生著「呼吸器病の養生法」申込次第無代進呈

グアヤコールブルトーゼ　小壜　二圓　大壜　三圓

グアヤコールブルトーゼ

大阪東區道修町　東京日本橋區本町　京城府西小門町　株式會社　藤澤友吉商店

蒲田よ！さらば！

松竹映畫の花形女優さん　お化粧打開話しの會

東京日比谷山水樓

桑野通子さん　築地まゆみさん
三宅邦子さん　南　滿洲子さん
小牧和子さん　栗原敬次氏
純　英子さん　三輪善太郎氏
水戸光子さん　記者

（順不同）

小牧――桑野――水戸――三宅――純――南――築地の諸孃

三輪　大船の方へ愈々立派な撮影所が出來て近くお引越しでお芽出度う。それで久しかつた蒲田のお名殘もあり、今晩は一つ美しい皆さんのお化粧談でも伺つて、ファンの讀者の方にお取次し度いと思ひます。ユックリ召上りながら色々お話し下さい。

記者　早速ですが桑野さん、皆さん粉化粧の樣ですが、撮影の時粉で撮る事もあるんですか？

桑野　映畫では水白粉を附けますね。粉だけだと白く成つちやうんです。水白粉のなるたけオークル（新肌色）を附けます。

記者　ドーランは？

桑野　使ふ人もあります。人によつて皮膚の弱い人は荒れますね。私一遍やつて荒れちやつてそれで今使はないんです。

栗原　監督さんによつて化粧が全然違つて來るんです。注文があるんです。それに依つて光りの加減をして行かなければ成らんので……。詰り大寫に成つた場合に綺麗で遠寫になつて綺麗で無い場合とか色々あるんです。だから何の場合にも先づ綺麗に映るやうに研究するんです。ですから映畫に出る時の顔は綺麗だなといふ氣持は見て起らないんです。藝妓や何かの化粧は綺麗だなといふ氣持が一寸起るものですが、……其點レヴューなどの化粧も少しドギツイだらうと思ふんですがね。

三輪　だけれども非常に強い光線の下で踊つて居るんですからレヴュー等ドギツイ程度で無ければ駄目だと思ひますね。玄人の方が素顔で變なもんですが、舞臺の照明と對照して如何にも色男に見えるんですね。

栗原　[illegible]

顔と舞臺とは又全然違ふんですね。あれで舞臺の樣に白く塗られたら鼻と眼だけしか映りません。それで現代映畫の俳優さんは苦勞して居りますよ。

桑野　明日から伊豆の方へ「有難うさん」で又ロケに行くんですが、今度の役の化粧が又手難しいんで……。

記者　最近の貴女が出てゐる映畫は？

桑野　「戀愛豪華版」。三宅さんの外は此處に居る皆な出て居ます。

栗原　それから「感激」それから「彼女は嫌と言ひました」、純さんも出てゐます。之では輕井澤へ行つて來ました夏過ぎての輕井澤は殺風景で……序でですが水戸さんは「坊やと日曜日」へ出て居り、今度桑野さんは「私のラバさん」へ主演します。

三輪　映畫の上のお化粧は特別ですね。どうしてもお孃さんやファンの方達は皆さんの不斷のお化粧と云ふ事を聞きたがるんですよ。

記者　桑野さん蒲田へ入る前には何んなお化粧をして居られたんですか？

桑野　水白粉を塗つて粉を附けて頬紅ばかり餘計に附けてアイシャドウを強く附けて……[illegible]に居た頃ですか知らん？

記者　夜のお化粧ですね？ 今は粉で輕にやつて塗つて効果を擧げてゐる譯ですね。

栗原　それで以前より綺麗です[illegible]

記者　紅は？

桑野　[illegible]

三輪　[illegible]

きめて貰ふ。練紫がよく無い場合がある。女の方でも自分でいゝと思ふお化粧をしても頬から見て何うかと思ふ場合も隨分あらうと思ひますね。

記者　詰り顔を一度離れなければ不可と云ふんでせう？三宅さんは平生何ういふお化粧？

三宅　餘りお化粧しないんです今も矢張り一寸クリームを引きまして粉を輕く程度にして居るんです。粉を化粧水で溶いて附ける事もあります。

記者　紅の色は？

三宅　[illegible]

[illegible]色では綺麗過ぎるんです。

三宅　口紅は眞白いきりしか無いんですか？

記者　頬色があります。それから肌色白粉つていふのが大阪邊で評がいゝんです。

水戸　[illegible]私に矢張り水白粉は[illegible]

桑野　顔だけ落して眠ります。コールドで落してそれから石鹸で洗ひます。

三輪　朝起きては？

桑野　私は石鹸で洗ひます。それからお洗ふやうに[illegible]押付けて……[illegible]く洗ひます。

栗原　それから「男の[illegible]」[illegible]

三宅　それで第一映畫へ行つたのですが、最初女優の人から聞いた通り、第一映畫では下加茂の方も矢張り皆さん白粉はミツワでした。平生の化粧も[illegible]

三輪　實際の[illegible]

記者　餘り俳優が褒めるので俳優の白粉だと誤解してゐる御婦人も有るやうです。[illegible]

小牧　私は何時も水白粉です。下は化粧水で上に粉を附けます。

築地　私は粉だけです。自分で濃過ぎるんです。

小牧　[illegible]ミツワはホントに綺麗で、そんな事がありません。宅のお姉さん日本髪で白い化粧ですけれども、[illegible]

記者　ミツワはそんな事は無いんです。[illegible]

水戸　何か附けると直ぐ荒れちやうんです。だから石鹸で洗ふ[illegible]

記者　石鹸は何を使つてるんですか？

水戸　ミツワ使つてます。キメが細かいから……。

三輪　お風呂は三宅さん何？

三宅　大抵夜です。[illegible]

記者　石鹸は？

三宅　矢張りミツワです。[illegible]

記者　荒れますか？

三宅　荒れません。宅のお姉さんは駄目なんです。普通の使ふと荒れちやうとか何とか……。

三輪　純さんは？

純　會社へ行く前に入るんです。矢張石鹸で洗ひます。

桑野　其日によつて朝だつたり夜だつたりです。

栗原　桑野さんは十一時ですね。無論午前の（笑）

三輪　會社から歸る時には？

[illegible]

記者　築地さん貴方の好きなものは？

築地　果物、[illegible]

南　私も[illegible]好き。

桑野　私も果物好き。

栗原　[illegible]

桑野　[illegible]

南　[illegible]

三輪　南さん會社へ入つたのは[illegible]

南　去年の八月です。

栗原　[illegible]

南　さうなんです。

三輪　[illegible]

ね。[illegible]

記者　アレ使いゝですね。

三輪　寢る前にコールド使ひますか？

純　顔を拭いて寢るんです。

記者　築地さん頬白粉は？

築地　レヴュウに居た時分よく使ひました。

記者　小牧さん貴方石鹸は？

小牧　お姉さんからずつとミツワなんですの。

記者　何ういふ所がいゝんです？

小牧　第一荒れた肌へ入れて置いても溶けません。[illegible]他の普通の石鹸や何か使ふと直ぐ何か出來ます。お姉さんもミツワに決めて居ます。

記者　顔によく似つて居ませう。

小牧　顔は相當[illegible]かつたんですけれども此頃は安いですね新宿の取りつけの藥局で一打づゝ買ふんですけれど何でも十五錢位なものなんでせう？

記者　特別ですね。それから此頃は[illegible]と、それ／＼盛んに[illegible]ですね。

栗原　ミツワは[illegible]に成つても[illegible]が出る、他に無い事だ。

記者　小牧さん好きな物は？

小牧　私おうどんが一番好き人に叱られる事が一番嫌ひ。

水戸　果物が嫌ひです。好きなものは、おいしい物。（笑）

三輪　皆さんの出てゐる映畫は必ず一度見なくちや申譯ありませんね。

記者　只では困る。（笑）

三輪　色々有難う。●

市內校外教護聯盟

二十三日擧發會式

席上已決定諸役員

全臺北市小公學校訓導六百名。對學校兒童校外生活。不區別學校注意。以防衞學童之趨入于惡道。前頃于臺北市內各小公學校。設立校外教護連絡機關之臺北市內小公學校校外教護聯盟。乃于二十三日午後一時半。擧行發會式。來賓學校職員外。□□□。市會議員。多數列席。□□聯盟役員。

一、幹事長 門間幸造(旭)

一、幹事 大場孫治(末廣)、下川高次郎(蓬萊)、小宮信一郎(老松)、三屋大尊(日新)、國府種武(附小)、門間幸造(旭)

一、委員 各學校校長、附屬主事。各學校訓育主任。文教局學務課。關係者外。對于常兒童多數集合之公園。市場關係者。推爲贊助員。以之爲協力。將來對圖書館、活動寫眞館等之關係者。亦併推爲贊助員。以專兒童校外生活善導之實云。

今川知事

視察管內日程

今川臺南州知事。偕林文書課長。于去二十四日午前八時七分。抵新營驛。專任視後受小笠原郡守。□□案內。視察鹽糖會社山子腳貯水池。及牛肉崎石油坑。同夜宿于前大埔俱樂部。越二十五日□□。

秋田氏謝樋口氏勸

津崎長島兩氏亦不參加

參加或止熊谷五右衞門氏

【東京二十四日電】望月、山崎、內田三相。結成昭和會。樋口氏爲其代理。二十三日午後五時往訪秋田清氏。說明該會之趨旨。並望其積極入會。勸誘參加。秋田氏。即答如左。昭和會結成。斷然已之政治的所信。與昨年來議院議長辭職當時無變。不欲關係政黨。自由不束。究竟秋田氏。今後依然不從參加。津崎尙武、長島隆二兩氏。勿論不關係。故此十八名議員擬。今議會休會再開。有參加之望者。或又稱非縣選出政友會所屬熊谷五右衞門氏云。

成之昭和。全爲過渡的性質將來與他黨。策動友好關係。而漸以新體制時局之推移。而爲新黨樹立之母體。下當面之目標。今也。鈴木總裁病狀所關。政界稱欲協測。或乘總選擧之機。致使政黨。野望如何變化。亦未可知。望月、內田、山崎三首腦部之意向。新黨計劃。與昭和會當面第一義之目標。而視政界情勢如何。務得迅速自由行動。極爲融通無碍之兩翼之存續。昭和會之結成。使現政局。更加複雜。

昭和會

融通無礙

政局更複雜

【東京二十四日電】望月、內田、山崎三相爲中心。結

三長老懇談

鈴木總裁今日

政治的有關重

【東京二十四日電】鈴木政友會總裁。科解散與總選集。以臨第六十八議會。而爲黨之統制。諸般準備調整計。恐有特求黨內有力長老支援之必要。擬於議會召集二十四日午後。招久原房之助。岡崎邦輔、山本條太郎三長老。到九段私邸。懇談黨今後之方針。並說明健康問題。鈴木總裁健康問題。方見云爲之今日。政界的注視集中云。

陸海軍三大將

授爵恩命

二十七日敕

【東京二十四日電】九重因滿洲上海南事變。鈴木莊六、荒木、大角三大將之功勳。內定來二十七日。賜恩命。授男爵云。

學生運動鎭壓策

全國大學校長及學生代表

召集南京要望自重

【南京二十三日電】行政院使教育部。考究對策。決定二十三日因全國的學生運動激化。使教育部。召集全國各大學校長到南京。說明政府方針。議防學生運動惡化及今後指導方法。又教育部。並擬召集各大學生代表。由蔣院長。親說現下中華國情。要望學生自重隱忍云。

內外軍部

意見一致

喜多課長車中談

【□□二十四日電】□□□□□□□□□□□□

對意制裁

或至强行

【倫敦二十二日電】英國外相後任。既補伊聯無任所相。是堅英政府對意制裁和。今後對意制裁强化結果。强行之決意。蓋氏素日爲制裁主義者。即英政府之治居諸國。當好意的回答。因援强行制裁。又據首相因伊聯氏轉任。從管對聯盟事務之無任所相似不任命。一掃兩頭外交之弊。閣員減少爲二十一名云。

伊氏外相就任之報

恐意神爭鬪波及歐洲

意首相今後對策如何

【羅馬二十三日電】伊聯氏轉任英國新外相之報。意大利。及當地外國人方面衝動甚大。蓋英國在地中海方面。逐次採包圍意國之政策。氏之任外相。使意神鬪爭波及歐洲。愈有可能性。當此重大危機。意國權首相。或不肯屈伏英國表面的穩保中和關係。而以意國爲孤立。乾坤一擲。對英鬪爭。或自行辭職。使他人收拾時局。二者當有擇一云。

亞外相。爲意神問題和協試案紛爭。至於辭職。伊聯無任所相。二十二日午後。正式補其後任爲外相云。

英國外相

補伊聯氏

意國小包

抑留檢閱

埃及最初措置

【開羅二十三日電】埃及對意制裁委員。去二十二日與副郵局長郵便局次長等在□□□檢閱□□□□□□□□

鳳梨農場合同可成

資金定二百廿萬圓

分爲現物及現金出資

由臺灣合同鳳梨會社。本年六月十六日創立。先買收工場。而農場尙未買收。然工場農場二者不可分買收。託合同鳳梨取締役赤司初太郎斡旋。赤司氏爲創立發起人代表。後經種々奔走。農場所有者十二名。以資本金二百□十萬圓。創立合同會社。等萬合同鳳梨會社。本年物出資。十八萬六千餘圓由臺灣合同鳳梨現金出資二十六日午前九時。於臺北鐵道旅館。開創立總會合同鳳梨。去九月作第一回決算(三個月)。十月二十六日定時總會。可決年八分配當。農場合社。因事業利率不同。姑爲別個會社而經營。相機乃欲與

特別開港場廢止

澎湖廳民近將陳情

向總督府詳訴窮狀

馬公港。迄今以特別開港場。限中國帆船。暫時許爲對岸貿易。迄今該港之對岸貿易額。大體三十萬圓。然此數年來。其貿易額。一躍激增。如本年同地方經濟的多利潤。爲未曾有好況。經濟的最貧弱之澎湖。雖云爲變調的貿易。然于將來。多可期待。然馬公之特別開港場廢止。上不相容者。亦復不少。考察時勢之趨勢。及現實情形。自要再檢討。而就馬公港特別開港場廢止。海軍省。針。經已決定。且爲絕對的者。近將見實現。爲是地方經濟的損失打擊甚大。廳民失望落膽。然保澎湖存在根本理由。終無可如何。于是澎湖廳長。爲生活救濟。欲求所以代之者。各方面自前頃□□□□□□□□。結局對□□□□。

萬華信利組

不行配利

總會期日已決

萬華信用利用組合。決定來一月十八日午後一時。於萬華□□□□□□□□□。開第四回通常總會。同組合自□□□□□□□。

臺北局辨理

年賀郵便

四十七萬枚

臺北局年賀郵便辨理。自二十日。至二十三日下午市內投信函所集年賀郵便達四十七萬一千通。比客年之四十二萬五千通。增加四萬六千通。而二十四日。爲內地行最終便之前日。該日配往內地者。約有四十萬通。故臺北局自局長及郵便課長。暨係員二百餘名。自二十日以來。忙於整理云。

祝賀音樂

大甲

督府計畫產馬

以利國防產業經濟

已計上明年度豫算

內地已決定馬政第二次計畫。以保有馬數百五十萬頭爲目標。改良品種。以期種馬充實。育成調教。利用。牧野整備。及飼料增產。衛生增進。競馬改善。且與臺灣。朝鮮。樺太諸地連絡。謀內外地馬產進步。督府殖產局。亦與中央連格。計畫馬產振勵。明年度約七萬圓。爲新興獎勵產馬條件。俾有利。

度豫算。先計上初年度約臺灣無在來種馬。全處處女地立場。內地三十年所得繁殖川優良牝馬。直可移入。使役川家畜。馬之性能比水牛更良。本島農耕。多用水牛。水牛之肉與乳。利用途狹。飼養頗費工夫。皮膚無呼吸。一定時使役後。需甚疲勞。須入水以求恢復。且屬反芻獸。不堪鎭日使役。馬乃恰恰動物。水牛遲鈍。到底不能與馬同日語。本島農民。多年役牛。一旦移入耕馬。當然尙未能認識其利。現在全島水牛二十萬頭。將來當以馬代之。一面馬爲國防上必要。故依第一次十年評議。仍使本島適合之品種普及。大內地性質能充態之作來種而已。於品種改良上。却有相當。而計畫馬產也。

嘉郡壯團

檢閱成績

一等月眉潭

嘉義郡下保甲壯丁團檢閱。去二十二日。開于郡役所構內東側廣場。是日午前六時。各團集合。團數二十五。壯丁四十二名。監督官鈴木警部訓示。優勝團長。及受表彰者總代答辭。三時半式畢解散。

九名。壯丁四十二名。十五年勤續壯丁三名。爲監年勤。團長一名。副團長一名。十次對勤續之團員表彰。等各有賞品。發表後江口郡守優勝旗。及賞品授與。三等溪口團。五等大林團。外至十團。四等江厝店月眉潭團。二等新港團。一等長講評及成績發表。午後一時半。梅澤警察課少尉。至十二時半終了。七時開始檢閱。檢閱官。三爲嘉田。德永。岡野。江口郡守。來賓多數列席。監督官鈴木警部臨席。及沒納前年度優勝旗。由新港團。十八。人數千六百十一名。馬。於國防產業經濟爲極有利。殖產局當順應中央馬政。而計畫馬產也。

謝介石氏

獻匾於龍山寺

滿洲國駐日大使謝介石氏前番回臺。曾以滿洲國皇帝陛下御北之匾額。獻納於其出身地新竹城隍廟。事經報道。厥後又製巨額匾。獻納於萬華龍山寺云。

廣西視察團

長官招宴

小濱長官代理。去二十三日午後六時。于長官官邸招待此次來臺之廣西省農事視察團。團長廖十光氏外六氏。開晚餐會。陪賓爲中瀬殖產局長等出席。主客歡談後。宴開。散。

米界利市

各限新高値

大阪期米寶派田中貞與寶派馬越。高橋之間。一月限五萬石解合成立。田中已無余日。無大期待也。

貫氣旺盛。已突破前之高價。寶派狼狽的買物續出。容易消化。寶派周章。混戰裡逐出三十二圓三十九錢之新高値。有買派獨舞臺之觀。後場高値買警戒。

明糖無番號貸切車

撞觸自動車後部

三乘客各受重輕傷

嘉義市榮町源興貸切自動車南五七號。去二十二日午後十時頃。由運轉手曾□行。年二十一。自嘉義銀座。驛方面運轉。一毒無番號之貸切車。至其處。橫撞於前記源興貸切車之後部。使之破壞。損害五、六十圓。而乘客三名。各受重輕傷。吳一珠。現被嘉義署召喚。嚴重訊問中云。

支店邊横路。適市內黑金町前十字路。適市內黑金町六代現明糖汽動車。機關手吳丁珠。年二七。自嘉義

臺南市永樂町

火燒一棟

消防手負傷

臺南市永樂町三丁目六八番地王姓家。去二十三日朝十時許。突告火警。臺南警署接報。璃署長望僚山下行政。荻谷高等。川野司法三主任。並重久外僚監督赴現場。而臺南消防組。亦開消防自動車二臺前往救火。至近十一時撲滅。結局一棟全燒。損害約千五百圓。其失火原因。關係王之樓上。別祖一黃姓者。是日悉舉祭冬祭。黃妻點香於膽橡上。因有事赴隣家。該香延燒及雜物。遂致發火。比黃妻聞異樣之音。與見黑煙之冒出。急歸時。則火已上屋。無法撲救。乃報之官。消防手山田虎一氏。念於消防。險墜屋上時。被救之梁木同墜落。致傷入庄司醫院。該家屋係韓石泉氏所有。損害約千圓。商某之家具約五百圓。當火熾時。隣居及樓下王姓者。以急欲搬避。雜物家具。多毀壞。損失不少云。

臺中警察署

注意風紀

臺中警察署。去二十三日午前十一時。召集市內各珈琲店女給。於會議室。□訓示。

逃犯就捕

即日押歸屏東

高雄州屏東郡。犯一。現住所不定。陳旺。年四十。詐欺罪。逃走中。即由同郡警察課。向各方照會搜查。去二十三日午前七時。旺匿在嘉義市埤子頭人陳□之家。被嘉義署中畑□□捕住。即日押送屏東云。

高雄州協議會(第一日)

問義務教育實現期

其他各議員熱心討論

高雄州協議會。去二十三日午前九時二十分。開于州會議室。臨官官廳有石非府地方課長井臨席。州有內海知事。廣谷內務。宮尾警務兩部長。暨參與員書記。協議員十八名出席。列至。內海知事就議長席。宣告開會。指名飯田耕一。陳啓峰兩氏。署名會議錄。次報告各提示事項。而本年中之皇室御慶。及對風水害。李王殿下台臨州下。災民等。全員起立敬禮。爲奉祝及謝恩之誠意。續由內海知事說明州治概況。及諮問案大要。十一年度豫算編成方針。至十時四十分休憩。同五十分再開。由議長紹介新任協議會員淺野安吉。李明道。李錫法三氏。乃入議事。第一案十年度歲入出豫算追加。第二案土木災害復舊費資金借入之件。一括上程。由廣谷參與說明。白石氏希省略讀會。贊成原案。橋本氏指摘前年協議會議事錄中。關余之發言。有誤謬之點。希爲諒解。終可決原案。第三案十年度特別會計罹災救助基金歲入出豫算追加之件。伊藤參與說明。白石氏謂簡單問題。即決之。得滿場贊成可決。第四案十一年度歲入出豫算。由廣谷參與說明。各款增減。及新規事業。對當局述謝爲前提。今回楊麟氏起謂代表岡山郡民計上改修阿公店溪。農業改良事業等經費。皆稱當于郡民不勝銘感。次開陳自治制施行後初等教育普及方針。山地擴墾管東區行。獎勵造林。在岡山郡橋子頭。新設糖業博物館。大岡山爲國立公園。適宜施設。使爲南部名勝地等意見。土居參與答云初等教育普及。當傾注全力。因財政關係。雖于達初志。故在各處。設國語講習所。力圖緩和。伊藤參與。答云山地開發。境墾警察等。皆甚必要。然大岡山施設公園設備業博物館等。尙無確定之方針。至正午休憩。一同在州正門。擬影記念。午後一時再開。鳳天降氏希爲下淡水溪以東住民子弟教育。及里港二重溪橋梁設。並屏東。盛埔。里港問道路。爲指示道路。由橋本氏謂。當州向要施設事業甚多。然財源有限。未知州當局。有考慮財政。水害根本防止。珈琲樹病蟲害措置。繞疾防遏調查方針等開陳意見。當局答付豫算書。皆覺秘密。然紙上。曾無矛盾否。伊藤在開會前。發表于某新聞否。伊藤參與答云欲改州財政。須侯制改革。豫算書問題非州之問題。係新聞社間之問題。廣谷參與再補足之。加藤參與就珈琲樹病蟲害。詳細答辯。高橋氏謂漁業南進之根據地高雄。現由督府計畫中之水產講習所。宜設于高雄。希州當局考慮之。白石氏。問居宅稅增加理由。阿久澤氏。問設置一大熱帶植物園。及產馬計畫。州當局方針。次希望增設中等學校。家村參與。答云植物園。現尙無具體的。僅在鳳山。栽種四十餘種。馬產計畫。尙無具體案。楊衡氏。希撰減沙眼。由田村參與答之。而土居參與則答之高雄中學校。每年增加學級。以緩和入學難林施氏。問義務教育制。未知何時實現。及農作物之病蟲害程度。豫防方法土居參與。就教育問題。加藤參與就農作物病蟲害等答之。高橋氏問自轉車鑑札。及質素廉行。完全之道路鋪裝。架橋問題。學校職員健康狀態。青年會館費滅額理由。蔬菜栽培獎勵方法等。由梅田。納富。田村。土橋各參與答辯。寛氏問國語講習所內容。有無影響于公學校入學率。其他。由家村參與答之。居。廣谷梅田兩參與答之。伊藤參與。答云官選議員衝。照郡守。市尹等公平內中而決定之。至無私心右議至四時二十五分。第一日議事告終云。

臺中市蔬菜立毛

堆肥肉豚仔豚競技

廿三日在公會堂褒賞授與

臺中市第六回蔬菜立毛競作會。第二回堆肥品質會第二回肉豚肥育競技會。第一回仔豚育成競技會。褒賞授與式。去二十三日午前十時半起。開於臺中公會堂。州鶴內務部長藤田市尹。暨州市官員。來賓。出品人等。二百餘名出席。審查長。入鹿仙州技師。審查概況報告後。藤田市尹。對入賞者。特等二名。一等八名。二等二十一名。三等五十一名。四等四十七名。計百二十八名。授與褒賞狀。次末永農會長訓示。來賓祝辭。出品人總代答辭。然後式。入賞者。特等一等。如左。

特等	肉豚半平盾	盧得標
一等	同 後壠子	賴阿獻
同	同 頂橋子	朱□枝
同	蔬菜後壠子	蔡銀河
同	蔬菜公館	林萬來
同	同 頂橋子	江茂東
同	同 下橋子	王□生

同　堆肥公館　林萬來
同　仔豚半平盾　盧得標
賴阿獻
餘金。積立爲將來倉庫建築資金。故本年不許利金配當。目下貸付金十八萬圓。貯金二十一萬圓云。
二千七八百圓。現在雖有租借利用倉庫。在監督官
新役員之認可。自是改易經營方針。本年已罄純益
本年六月二十四日。始蒙總意向。欲使其將此駁剩

泰東書道院展

入選榮譽者

張氏外十二名

泰東書道院。去十二月三日起。十二日間。會在東京府立美術館。開第六回書文人畫篆刻工藝品展覽會。出品者八千九百八十五點。經嚴重鑑別結果。有千餘點入選。島內書畫家多數搬出。得入選者。爲左記十三名。張國珍(隸書)朱啓星(草書)鄭香圃(篆書)陳黍階(楷書)郭東鈞(楷書)劉雲峰(行)野口城陽(楷)玉火明(隸)劉曉邨(楷)高尾璞(楷)澤田健三(楷)中村功紅(篆刻)劉錫福(楷)

人事

▲新竹市書家李逸樵氏三男李石錦君。現爲中壢公學校訓導。因中壢長村國民學校長出中一郎氏爲媒。與同校林添壬氏重妹林氏豔麗結婚。訂來三十日。在新竹神社神前擧式。媒亦同校水尾分教場教員云。

會事

▲臺北市西區內渡人百餘名。去二十一夜七時。在龍山寺。爲陸軍出身之新市會議員。開祝會。正賓出席者爲金子光太郎。飯田澈。八十川清。呂阿昌。李朝北。而楊潤盛氏以服喪缺席。席上年長者八甲區長宮田榮大郎氏敘禮。金子氏代一同道謝。酒闌賓主各交祝健康。八時過散會。

湘垣氣候異常

摭談

長沙來報。湘垣自入冬以來。雨澤稀少。氣候和暖。恍如陽春。各種植物。失時化生之事。又一村財政廳門前桃花。數年度俄甚綻放。紅英繽紛。遊人如前往參觀。絡繹不絕。北門外史家山地方。南竹成林。每到隆冬。寒氣化生成筍。長成爲竹。推現僅多令。逾爲罕有之候。距於日前。受氣候之影響。山中微爭萌芽。不數日即成爲千百之竹。遠近莫不稱奇。此外衡陽門之山林間。杜鵑花亦綿綿成蔭。飛花如雪。倫類奇觀云。

神祕國王勇敢

阿京電云。神祕國人民。向對飛機轟炸。合內不設防之縣之損害。大爲憤慨。同時因國王安然脫險。又大爲歡躍。聞該王已命該地發高射砲防衛。忠承襲共襲擊。大。計飛九架。轟下作襲與引火性之彈藥約千枚。共死二十二。傷二百人。國王當時立於砲死中。雖作彈有在其近處下落者。而國王自若指揮。□□十五分。

祝賀優勝

新竹郡紅毛庄新屋水白區。新屋水庄丁團。去十七出受郡檢閱之際。兩得三年連續優勝。即由衛有志出誠二等郭財發。四等陳阿□。劍道一等山崎。二等眞崎。三等中村。四崎。五等金澤。

武術納會

新營郡警察課。去二十三日午後一時起。在演武場。擧行本年度終武術納會。及柔劍兩道個人比試。成績優良者如左。柔道一等富樫。二等平尾。三

新營

大甲信用販賣購買利用組合。因役員改選。去二十日。自午後一時至四時間在新營事務所。擧行補缺選擧。

補缺選擧

日起。在彰水公會堂。爲開呂民合同大祝賀會。會員二百餘名頗爲盛況。

商況(廿四日)

米況

正米市況前場

期米

大阪期米前場

東京期米前場

神戶期米前場

株式

大阪短期前場

大阪長期前場

東京短期前場

東京長期前場

東京銀行實株

公債

東京國債

肩替

外國爲替相場

神戶對外爲替

豆粕

神戶豆粕

銀塊

豆肥

絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺灣日日新報社

改造 新年號

特價壹円 別冊附録共

世界に於ける日本民族の問題 杉森孝次郎・今井登志喜・松村瞭・向坂逸郎

北支雜觀 楠本實隆

詩 三好達治

樣式の問題…矢崎美盛

支那幣制改革は成功か失敗か…高橋龜吉

產業統制の方式と構造…有澤廣巳

新春讀物 海音寺潮五郎・木々高太郎・横溝正史・邦枝完二・木村毅

無題錄 山本實彦

政治家と株式…／サイン狂とスタンプ狂・大宅壯一／眞夜中の無電・岩田…

寸評 映畫・音樂・演劇・スポーツ・文學・…

一九三六年(世界情報) 各國經濟の展望

スキー地案內・茂木愼雄

解散と政局 御手洗辰雄・佐々弘雄・馬場恒吾

日本外交論…中野正剛

王正廷を圍んで 座談會 王正廷・芳澤謙吉・山本實彦

將棋界異變…花田長太郎・木村義雄

英文學雜話…夏目漱石

日本產業組合論…猪俣津南雄

國有林の問題…大渡順二／昭和十一年の景氣…野崎龍七／大本教檢擧の考察…高津正道／オリムピックス・ベルリン祭…辻桐造／山田氏「分析」の批判…土屋喬雄

諷刺とユーモア…林二九太・中野實

柔道界巨頭列傳…石黒敬七／圓タク…／大歌舞伎の話…／批評のない音樂…

改造年鑑 一九三六年版 別冊附録 四六判三百頁の大冊 この附録だけでも一圓の價値がある

相撲縱橫談…太刀山

近頃きんきんなっす…十一谷義三郎／新陽隨筆…內田百閒／冬の記…宇野千代／白い鳥・黒い鳥…坪田讓治

小說 小說の書けない小說…中野重治

小說 青春…横光利一

小說 イタリアの歌…川端康成

小說 喧囂の幻想…長谷川如是閑

改造新年號の雄篇

小說 猫と庄造と二人のをんな 谷崎潤一郎 (堂々百枚の神品)

改造社發行

實話雜誌 新年特大號 五〇錢

大好評 發行所 東京市小石川區表町 非凡閣

創刊以來既に六年益々人氣沸騰！唯一無二の實話雜誌の躍進振り

西南戰爭の秘話 第六回

伏見信子の愛戀譜

惑星 久原房之助

解決付探偵實話 淺草校長毒殺事件 原宿の女中殺し事件

新版未亡人行狀記 新版重役行狀記

帝人裁判風景 近來の大事件、大疑獄の續篇

職業婦人誘惑危難脱出報告集

怪奇實話 花婿紛失事件

水の江瀧子と葦原邦子 人氣者採點表

戀愛天國風景

樂しい夫婦生活の告白

呪はれた夫婦生活の告白

同棲七ケ月、處女のまゝ離婚した花嫁

讀みごたへのする此の大特輯

無罪になった事件 ★柳島の四人殺し ★鈴ケ森お春殺し ★千葉の十一人殺傷 ★福島の三人殺し ★長崎支那人殺し ★世田谷放火事件

大衆法律講座 妻の貞操擁護 ★正當防衛 其の他無罪になった事件

現代遊興讀本 街のこぼれ噺！！

天晴れ失業者重役開業記

空巣に狙はれた被害者の告白

黒色共產黨陰謀計劃の全貌

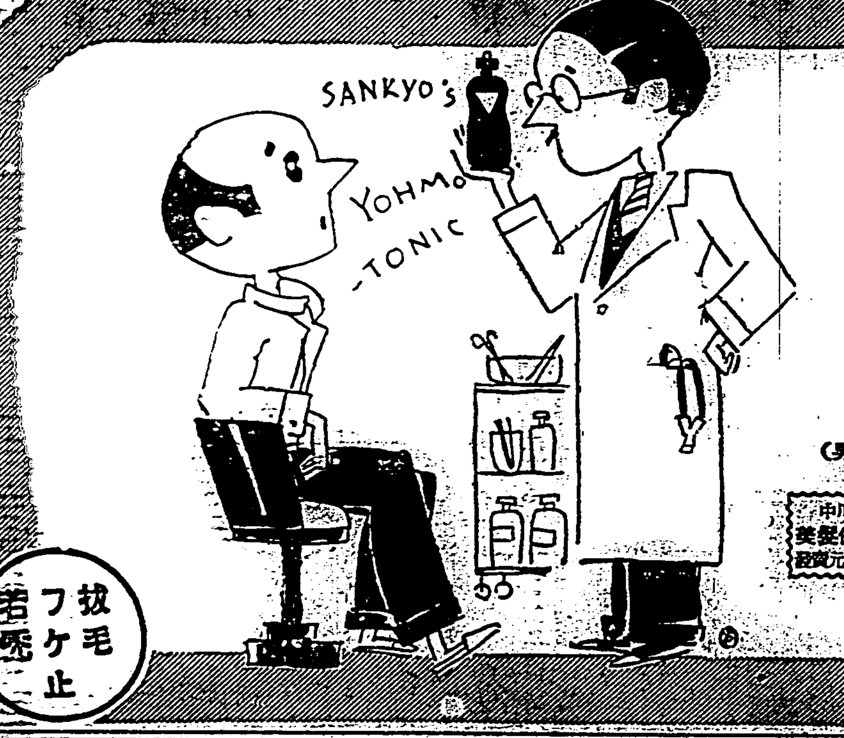
○新妻の强盗逮捕 ○結婚解消裏の裏 ○十一年度スポーツ案內 ○全國地藏尊由來記 ○孤捕勤兵衛の話

ばはん師小左衛門

十年復讐を誓ふ支那娘

横綱常陸山・谷右衛門

戀愛寫華鏡 近衞直麿と川島みね子



名醫が奬める正しい養毛料

單なる刺戟に依つて、毛根の機能を興奮させ、毛生力を呼び起そうとする試みは最早古い。

ヨウモトニックは

先づ毛根を清淨殺菌ならしめた後、新研究の毛髮榮養强壯料を榮々と吸收させて、其機能を旺盛ならしめ……

病的異狀を是正しフケ・脱毛を止め初期禿頭に毛生力を附興する正しい養毛料であります

入澤達吉先生 岡田和一郎先生 笹川正男先生 中川清先生 諸博士推奬

(男女兩用)

中川博士讃述 美髮保存の秘訣 發賣元より無代送呈

拔毛 フケ止 若禿

三共のヨウモトニック

(定價) 小瓶 ¥1.20 大瓶 ¥2.00 徳用瓶 ¥5.00 デパート專用型 ¥1.50 (有名百貨店藥店化粧品店にあり)

發賣元・東京室町 (三共總替) 泰昌製藥株式會社

(類似品あり、必ず三共のと御指定を乞ふ)

臺北州衛生課長從五位勳五等宮川富士松儀病氣加療中の處本二十四日午前五時吉田病院にて死去仕候間此段謹告仕候也

追而告別式ハ來ル二十五日午後二時…

昭和十年十二月二十四日

男	小	知
男	中	池 一 典
男	野	川 松
男	石	口 一
親戚	高	川 信
親戚	下	橋 二
親戚	奥	田 雅 夫
代	安	倍 敏
	谷	條 定
友	謝	久 秀
人	山	馬
總		口 達
		唐 貞
代		本 榮

臺灣軌道株式會社 第…回決算報告

貸方ノ部	圓
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
使用人保證金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

借方ノ部	圓
軌道及車輛	[illegible]
自動車	[illegible]
土地及建物	[illegible]
什器及在庫品	[illegible]
貸金	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
出資金	[illegible]
預金及現金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リ二候也

昭和拾年拾貳月貳拾日開催ノ定時株主總會ニ於テ承認ヲ經… 監査役… 結果…

臺灣軌道株式會社

大連汽船 基隆出帆

大連行 山西丸 十二月廿七日後五時發 / 山東丸 一月六日後五時發

代理店 一組 基隆 臺北 電話…

近海郵船 基隆出帆

門司行 吉野丸 十二月廿七日後四時半發 / 大和丸 十二月卅一日後四時半發 / 朝日丸 一月六日後四時半發

大連仁川行 岩手丸 十二月廿五日午後發

內地行 織殿丸 十二月廿五日

大阪商船 基隆出帆

神戶行 高千穂丸 / はるびん丸 / 瑞穂丸

福州上海行 / 香港廣東行 / 天津大連行 / 沖繩行 / 花蓮港行 / 比律賓行 / 西貢經由盤谷行 / 高雄出帆

其他船便多數あり 臺北電話二六五〇

育兒粉乳 キノミール

K.107

第六十八議會の開幕　政界の適正には解散の唯一途（一）

第六十八議會は來る二十四日を以て召集、成立を見たが……

議會解散か否かは明春早々に決定か

それまでは政友の動向を注視

首相と七閣僚が重要協議

【東京二十四日發】岡田首相は二十四日貴族院に臨院……第六十八議會は本日を以て兩院とも成立を見た……

總選擧其他に政治的活動をなす

昭和會　結成の目的の明示

【東京二十四日發】二十四日昭和會は……

召集日の兩院

ことを明示し各派の諒解を求むる所あつた

貴族院

【東京二十四日發】召集日の貴族院は午前九時振鈴と共に近衞議長議長席に着き定員數に達するを待つて同十三分開會……

衆議院

【東京二十四日發】衆議院本會議は午前十時四十五分再開……これにて成立手續きを完了しました

貴族院の部　長、理事

【東京二十四日發】貴族院の部長、理事は互選の結果左の如く決定した

部	部長	理事
第一	井上匡四郎子	渡邊修二男
第二	一條實孝公	山川端夫
第三	細川護立侯	永田秀次郎
第四	門野幾之進	曾我祐邦子
第五	山縣有道公	堀切善次郎
第六	徳川圀順公	田村新吉
第七	井上三郎侯	大井成元男
第八	鷹司信輔公	川村竹治
第九	岩倉具榮公	嘉納治五郎

衆議院の部　長理事

【東京二十四日發】衆議院の部長理事は互選の結果左の如く決定した

部	部長	理事
第一	松實喜代太	河野一郎
第二	井上剛一	堀田正昭
第三	大竹貫一	村松久義
第四	安部磯雄	坂本一角
第五	民政、行雄	中井川浩
第六	（未定）眞次郎	寶兒新五郎
第七	丹井嘉作	國田中
第八	宮古啓三郎	犬養健
第九	安達謙藏	野中徹也

衆議院常任委員

政友會が壓倒的に獲得

【東京二十四日發】衆議院は二十四日午前十一時より各派交涉會を開き常任委員數を左の如く決定同三十分散會

	政友	民政	國同	昭和	無所屬
豫算	三七	一九	四	二	一
決算	二七	一三	二	二	一
請願	二七	一三	二	二	一
懲罰	一六	八	一	一	一

けふ大正天皇祭

宮中と多摩御陵で行はせらる

【東京二十四日發】二十五日は大正天皇祭に當るので宮中皇靈殿と多摩御陵において嚴かなる御祭典が行はせらる、この朝天皇陛下には午前十時御祭服を召させられて皇靈殿に出御親しく御拜禮御告文を奏せられて入御、御參列の秩父宮、高松宮、三笠宮各殿下並に各皇族殿下を初め奉り岡田首相以下參列諸員の拜禮あつて式を終らせられるが、天皇陛下にはまた多摩御陵へは小出侍從を勅使として、皇太后陛下には正親町御用掛を御使として參向せしめられる、同じの日朝弘前より御歸京の秩父宮同妃兩殿下並に高松宮同妃兩殿下には午後一時半頃多摩御陵に御參拜遊ばされる

明年度豫算綱要

藏相、閣議で說明

【東京二十四日發】明年度豫算綱要は二十六日貴、衆兩院に配付さるゝ事となるので大藏省では二十四日の閣議に高橋藏相より原案を提示し其の內容を說明し閣議の承認を求めたが同豫算綱要の全文は左の如し

現下國際情勢は多事の國防費を要し又地方農村などの窮狀に基く……

日支交涉は次第に好轉しよう

外相が閣議に報告

定例閣議

【東京二十四日發】二十四日の定例閣議は午前十時三十分より首相官邸に開會……

喜多大佐の車中談

二十三日歸任の途につく

【四平街二十三日發】……

外蒙側の抗議　滿洲國は一蹴せん

ボイル湖衝突事件

【東京二十四日發】去る十九日滿洲國、外蒙國境のボイル湖附近に發生せる日滿軍と外蒙兵との衝突事件に關し外蒙政府は……

租界內の救國團が排日ビラを撒布

運動は日に日に巧妙となる

【上海二十四日發電通】二十四日午前九時頃租界內目抜きの南京路をトラックに乘つた一團が上海各界救國會の名で「同胞に告ぐ」と題し「打倒日本帝國主義」「擁護北自治反對」「擁護外交反對」並に……

學生運動の鎭壓に努む

【南京二十三日發電通】行政院は全國的學生運動の激化を深く憂慮し對策を研究中であつたが二十三日教育部をして全國各大學校長を南京に召集し政府の方針を說明して學生運動の惡化防止と今後の指導方法に就き協議せしめた……

變轉極りなかりし自治政權の樹立

北支政局展望（1）

冀察政務委員會の成立した北支は……

督府辭令

- 總督官房司法官練習所敎官兼臺北州警部補八等　谷口琴次
- 地方事務官
- 任總督府地方理事官　高山直一
- 敍高等官七等（以上內閣）
- 八級俸下賜
- 任臺北州勤務を命す
- 任總督府地方理事官　山根好美
- 七級俸下賜
- 九級俸下賜
- 內地へ出張を命す
- 東京、名古屋、大阪、廣島、熊本の各地方裁判所管內へ出張を命す

人事

臺北ロータリー倶樂部の忘年家族會

懸賞マーク當選發表

- 一等入賞　臺北市新起町四ノ四　松永弘之
- 佳作入賞
- 賞品引換一等は本社にて……
- 臺灣冷凍工業株式會社　電話二六一五番

十二月二十五日より　本年最終大見切特賣　年末の爲新しい品新春晴着物……　内地問屋の投賣品を……全部赤正札より半額提供

オバー・ケープ大見切賣（時價半額提供）

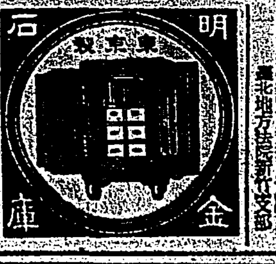
御信用有つて商品券を御利用下さい

榮町　盛　松井呉服店

生にんにくの……無臭食料化完成！　驚異的その卓效！　専賣特許　保健漬　新營養食料品　召上る時期が參りました今すぐお試し下さい　冬は……寒さ知らずにホコホコと　胃腸は强健に精力は增進します　鈴木商店臺灣配給所　電話1423番

アイスキャンデー機　ヒカル商會

明石金庫



臺灣銀行

何方様にも喜ばれる　大倉の券　電話2990　電話659

臺灣樟腦原料の保續委員會を設置

實情に卽せる造林計畫のため
專賣、殖産兩局で研究を開始

我臺の製腦では樟腦の原料となるべき樟樹の造林は殖産局に屬し、之を伐採して製腦を經營する方は專賣局の手によつて行はれてゐる關係上樟腦問題については殖産局と專賣局とが相互に連絡を保ちつつ計畫を進めて行かねばならぬ事情にある、更に樟樹の造林地は森林地とも關係を持つので此の殖産局方面との連絡も保たねばならぬ、右の樣な事情から專賣局ではこの程殖産局に對し此の樟腦を軌道に乘せしめるため樟腦原料保續委員會なるものの組成方を申出た、依つて殖産局に於ても此の問題につき具體的な研究を進めて居り、近く專賣局に對し何分の回答をなすことになつてゐる、若し兩者の意見が合致すれば必要に應じて殖産局側にも參加を請ひ、總務長官を會長に兩局長を委員に其他の關係者を幹事に推し可及的早く本委員會を造り上げたい意向である、若し本會が成立すれば隨時或は定期に兩局者參集し、毎年樟腦生産に要する原料を如何程造るべきか又本樹と芽樹とは如何なる比率に造林すべきか等各方面の具體的對策を協議しその實行を促進することとなるであらう

高雄州産二期蓬萊大部分島内消費へ

聲價の失墜を惧れて
内地移出を防止した結果

高雄米穀移出商同業組合調べによれば高雄州下昭和十年十一月末日現在本年度二期米移出累計は

臺北州	三七、九八二袋
新竹州	一九九、三三八
臺中州	二〇九、九二七
臺南州	一五、三三三
高雄州	六、二〇四
合計	五八八、八六三

を示し、前年同期累計の八十三萬一千六百十袋に比較して二十四萬二千七百四十七袋の減少となつてゐる、中南部の作柄が前年に比し多少劣つたのと農民の賣惜みとに因してゐるが之を高州側に見れば高雄州の減少殊に甚しいこれは南部蓬萊の作柄が遲緩に見舞はれ聲價に累を及ぼさんことを憂へて一期米で失墜しつつある聲價を二期米で挽回せんとする考へから土壟間業者が共同一致して可及的移出を防止し蓬萊品の大部分を北送まで主力を島内消費米供給に振り向けたためであり官民一致蓬萊米の聲價の挽回に努力してゐる折柄高雄州業者のかかる心掛けは本島米界の良き手本だと稱讚されてゐる

激增しゆく馬券賣上高（臺灣）

本年は百三十五萬圓を突破
九年より五割の增

遞信局當局の調査によれば昭和十年中における全島各地の競馬會の馬券賣上高は總計百三十五萬二千四圓で、その内春秋二季の定期競馬は百十二萬七千四圓餘、臨時競馬は二十二萬五千圓餘である、而して競馬會は七會でその名稱は臺北馬事協會、新竹畜馬共成會、臺中馬事協會、嘉南畜馬協會、高雄競馬協會、屏東競馬會、臺東競馬會となつてゐる、各地の馬券賣上高左の如し（單位圓）

△臺北	
春	一七九、四七八
秋	二〇九、〇七六
臨時	一九四、二三七
合計	五八二、八二一
△新竹	
春	[illegible]
秋	四八、三五〇
臨時	四一、三九二
合計	八九、六四二
△臺中	
春	四三、三九一
秋	五四、九三三
合計	九七、三二三
△臺南	
春	九八、九七六
秋	九八、四五九
合計	一九七、四三五
△高雄	
春	五六、八九八
秋	三〇、八五五
合計	八七、七五三
△屏東	
春	八一、一七四
秋	九〇、四二三
合計	一七一、五九七
△臺東	
春	[illegible]
秋	七五、四四五
合計	一二、八九八
△總計	
春	五〇九、六七〇
秋	六〇七、五三〇
臨時	二三五、五四九
計	一、三五二、七四九

右のうち臺中の分は十年中に實施の見能なかつたため假りに九年中の分を計上した、卽ち十年中の全島の計は百二十五萬圓餘で之を九年中の約九十萬圓に比較するときは五割の增加となり、最近如何に馬事思想が普及しつつあるかを如實に物語つてゐる

自治統制に伴ふ籾貯藏終る

貯藏獎勵金は千斤當三圓八十錢

臺灣に於ける米穀自治統制に伴ふ籾貯藏數量は蓬萊、在來籾合せて本年度は二十八萬石（三十六萬六千七十六萬六千石）であるが、貯藏初期たる十二月二十日までに全部の搬入を終つたので全島一齊に貯藏を開始した旨殖産局米穀課に報告があつた、右の籾は來年二月二十日まで九十日間貯藏するもので其の獎勵金は千斤當り三圓八十錢となつてゐる

赤糖聯合會の創立總會

二十六日鐵道ホテルで

臺灣赤糖聯合會は過般の委員會にて規約草案、豫算案の審議をなすと共に關係方面の諒解を得準備成つたので愈々二十六日午前十時鐵道ホテルで創立總會を開催[illegible]

農業傳習所生から獻穀田奉仕人を選定

そのため入所式を早やむ

臺北州では農家の要成を目的とする臺北州立農業傳習所では去る二十一日第四回卒業生二十一名を出したが、來る二十八日午前十時から新入所生三十名の入所式を行ふこととなつた、本年は年内餘何もないことであるから實際のところ明年一月八日頃でも差支へないのであるが明年は臺北州に於て獻穀田の奉仕をなすこととなり而も來は農業傳習所の所在地たる士林三角埔に決定し明年一月十日頃を卜し地鎭祭[illegible]

臺灣軌道總會

配當は六分据置

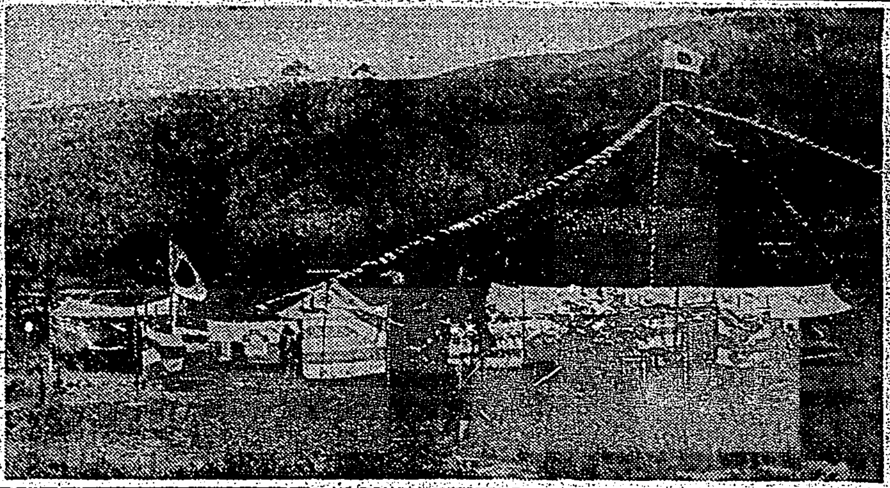
臺灣軌道會社は廿三日午後一時臺北の同社で第三十二回定時株主總會を開催、取締役支配人中村邦次郎氏議長席に着き今年六月より十一月に至る半期の營業成績を報告し滿場一致左の利益處分案（配當六分据置）を可決し監査役鈴木順氏任期滿了に付改選の結果重任と決定、二時散會した（單位圓）

總收入金	一八九、七七五
總支出金	一三三、八九三
差引利益金	五五、八八二
軌道、自動車建物償却	四〇、〇〇〇
差引利益金	一五、八八二
前期繰越金	三、二九二
合計	一九、一七四
内	
法定積立金	八〇〇
退職者慰勞基金	八〇〇
役員賞與金	一、二〇〇
株主配當金	一二、〇〇〇（年六分）
後期繰越金	四、三七四

因に當期の營業成績は前期と大差なく軌道收入では前年同期に比し三割四分一厘を激減し自動車收入では反對に三割五分の增加を示し四月の大震災及其後に發生せる水害等の復舊經費增額したので償却に四萬圓を充當し軌道より轉じて自動車事業の漸進的發展面にその前股の整備に一層努力することとなつた

日月潭第二發電所起工式

電氣は水裡坑に於ける第二發電所起工式舉行、發電所は此の山の右手向ひ側の山麓に建設し門牌潭にある第一發電所の放水を隧道にて銃櫃後に導き此處にて貯水を締切りその貯水を水槽隧道に依りサーヂタンク迄導きそこより鐵管にて發電所に落し三日月の落差により四萬三千キロの電力を起す設計で本月より起工し昭和十二年五月に竣功する豫定である



[illegible]する由、式次は開會の辭▲創立經過報告▲議長選舉▲規約審議▲名譽會長及會長の推戴▲會長挨拶▲關係官廳▲來賓祝辭▲閉會（式後宴會）商會長には昭和製糖專務山瀬盛氏の呼聲高く委員側から氏に交渉したけれども種々な事情から會長は引受けられぬといふので結局創立委員の一人で大崗山糖廍と連絡合資の經營者たる黃再壽氏を會長に推し名譽會長には專賣局長氏を推戴することになる模樣である

今期酒精供給量十五萬石に決定

廿三日糖聯での協定成る

【東京二十四日發】日本糖業聯合會では二十三日各製糖會社アルコール販賣主任會議を臨き商工省の慫慂に依るアルコール供給數量增加の件につき協議した結果十二月一日より向ふ一ケ年間のアルコール供給數量を十五萬石と決定した

新石油契約が米ソ間に成立

日本にも影響ある見込

【東京二十四日發】廿三日外務省に入つた公電に依れば米、ソ間に新石油契約成立し世界石油會社のみならず日本にも影響ある見込である、卽ち米國ソコニー・バキューム石油會社が今回ソ聯邦政府と石油販賣契約を結び、ソ聯邦オイル・トラストより五十萬バーレル（百萬ドル）を購入する事となり[illegible]

歳末年始用品の移入は先づ一段落

出貨は變調、手違ひ

歳末年始用品の移入は本月初以來使船に多數入着し基隆間定期船による基隆搬入貨は每船一千五百噸を下らなかつたが此内臺北通し貨物は商船、近郵共五百噸を最多とし三百五十噸から四百噸に上ることも多く昨年同期の三百噸乃至三百五十噸に比し確に五十噸以上の增加を示してゐる、右の外近郵、商船の臨時船でも相當多數の入荷があり辰馬汽船による入貨も可なり多いやうである、二十四日入港吉野丸と二十六日入港ハルビン丸（近郵）の代船で六千噸級）で歳末年始用品の移入は一段落を告げ特殊貨物と殘貨りが二十八日入船することになつてゐる、出貨の方は丸糯の年內移出が一段落を告げ蓬萊米の移出も最近メッキリ減少し高雄基隆よりの砂糖搬出も氣候不順による步留不良と製糖開始遲延の爲め案外多くない模樣で丸糯の移出も農家の賣惜みと取引の不圓滑とで時に出廻り少く時に固まつて出ると云つたやうに如何にも變調であつた關係上船會社側では船繰に手違ひを來すことが多かつたと云はれてゐる

新竹農會豆粕

新竹州農會の明年一期作用豆粕十一萬七千九百九十一枚は二十四日午後三時入札執行されたが山本商店二圓三錢九厘七毛、杉原商店二圓六錢七厘六毛、三井物產二圓八錢三厘七毛の札を入れ結局山本商店の手に落札した、尙新竹郡共同會購入の豆粕九萬二千二百二十八枚も同日午後五時頃入札執行されたがその結果は本商締切迄不明であつた

臺北州米穀商同業組合役員會

臺北州米穀商同業組合で[illegible]二十四[illegible]

師が內地に出張し畜產業視察の序を以て鹿兒島縣種畜場並に縣種畜組合の生產に係るバークシヤ種豚十頭（牝豚）を購入して此程到着飼育中であるが、武上技師が特に選定して購入しただけに種豚として實に申分なきもので明年は立川から牡豚を購入し飼養バークシヤ[illegible]

年內の丸糯移出九十五萬袋に上らん

丸糯は內地に於ての賣行が頗る盛んに出たので一月廿日迄十一萬五千袋、二月五日迄十二萬六千袋を示してゐるところへ期米の強調と[illegible]地天候不良による買方一派の買進と相俟つて二十錢方反落した、目先相場は又買直さんとしてゐるが[illegible]

純系バクーシヤの普及を圖る

商況（廿四日）

島內米肥

臺米現物相場

	臺北高雄貿易組合	前日比
南部二期在來米	九、二三	
北部二期蓬萊米	一〇、四八	七安
中部二期蓬萊米	一〇、五〇	七安
南部二期蓬萊米	一〇、一八	六安
北部二期丸糯米	一二、四〇	一二安
中部二期丸糯米	一二、三三	一三安
南部二期丸糯米	一二、一〇	一五安

基隆在庫米

	二十四日朝現在
二期蓬萊米	五六、三三七袋
一、二期蓬萊白米	二四、六二八
一、二期丸糯白米	一一九、六五三
一期長糯米	二、九八六
一、二期在來白米	六六
合計	二〇三、六七四
到着 米	一五三三車（一八八九噸）

高雄在庫米

	二十四日朝現在
二期蓬萊米	四九、〇一四
二期丸糯米	一六、七二二
二期長糯米	二七、九八七
二期在來米	二八、八三九

正米市況後場

	中	先
▲二期蓬萊米		
當 限	一〇、一五	一〇、三五
	四車	三七
▲二期丸糯米		
日限	一月二十	二月五日

臺中米價（二十四日）

蓬萊米一〇圓五〇錢、丸糯一二圓五錢、出來高蓬萊米八、九八六袋、丸糯六、九九四袋（臺中商聯）

島內肥料相場

期米

大阪期米後場

株式

大阪長期後場

大阪短期後場

東京短期後場

東京期米後場

神戸期米後場

堂島兩建控除俵合

中限	一二九、三〇〇石
先限	九五、八〇〇石

堂島米況後場

【大阪二十四日發】利喰賣物續き浪し商筋賣物も利かず先は三十一圓二十九錢と一丁安に寄り二十七錢と下げ賣方の互角商內に五錢まで崩付き三十九錢と大引

堂島雜觀

【大阪二十四日發】前場一巡に利喰急がれ氣勢一服となつたが米穀統制に押目買人氣も強く突入豫算成に下げ止り保合となり何分休會明一週限りなので賣方共仕掛けず玉整理のみに終始し伸びず殘すも全くの保合に終り年內も殘り僅か日なく買上成殘發表もあるのでその結果待に新規商內は悉くとして新春待の態である

東京株況前場

東京株況後場

大株雜觀

爲替

臺限建値

絲況

橫濱生絲

穀肥

神戸豆粕

大連特產前場

大連特產市場況

大連銀塊前場況

銀塊

淋病

失望無用！

十數年の慢性も續々根治する

世界的發明療法

素人が絕對安全に使へる醫師の專門淋病藥

膿は五六回で止り尿は數回で澄む

東京西巢鴨病院院長　醫學博士　西謙一郎

◆ 內服藥では絕對に根治せぬ

◆ 從來の治療藥では再發する

◆ 最後の一菌まで殺す　プラオンギンの超威力

◆ 十數萬の生きた根治例

前東京吉原病院長　吉原遊廓佐藤榮先生

發明創製

ケンゴール　プラオンギン

全快保證す

普及品　一・九〇

代用藥絕對無し

日東製藥合名會社製品

總代理店

街に散る花 (10)

竹田敏彦作 寺本忠雄畫

【禁上演映】

追憶の十字架(二)

ドタン、ドタン―

激しく揉み合ふ肉と肉との、緊張しきつた地響きが、絶えず道場の方から洩れた。眺めまるやうな緊張か、つつましやかな沈黙に包まれて、重苦しい試合気分を漲らせてゐた。

今日は、この道場―柔道師範の経営する昂風館武道所の創立満三年の祝賀日で、道場では、朝から各方面の來賓選手を招いて、盛んな記念試合の最中である。

ドタン―と時々静かな投げの音がして。

「一本あり!」

審判の鋭い聲に、どつと道場の沈黙が破れた。

「あつたぞ、何分かな。」

中腰を固てた一室で、緊張の顔に眼を合つたのは、間もなく試合の順番を控へて着替へを急いでゐる

喰出端の選手型である。

「先生の気鋭だ、百回しになると頃さいぞ。」

「君の相手は?」

「商工の宮野初段だ。」

「お互ひに、頑張らうぜ。」

決闘の気を眉宇に燃やして、金鎚、鍛へ逞しい稽古着に著替へてゐたが、

「時に、大濱さんは?」

「さうだ、この大はあの人だ。何をしてるんだらう。」

「君知たな、誰か探してきてやれよ。」

一同が気を揉んでゐると、待ち兼ねしく扉が開いて、

「あら、もう皆さんの番?」

制服を脱かせたのは、年齢は十九か二十歳にはなるまい、お納戸色の袴が、色の白い素顔を引立てて、素晴らしい月にはいた姿は、その頃の女學生としては、正に理想のスタイルだ。

「おお、大濱さん、大将ですよ。」

「さう……とても稽古が忙しいんですもの。」

甘へたやうな表情は、女學生にして、すこし騒ぎすぎる。大急ぎで更衣室から、白の稽古着を出すと、奥の一つへ走つて、手早く髪を絞り紐が解かれる。

「あら、見ないでよ。」

ぢらんだ乙女の眼が笑ふと、さつと衣擦れの音に、眼ざめるやうな長襦袢の裾が翻へつて、ちらと肉く白い處女の肌―もう凛々しい稽古著の姿に代つた形のいい眼のあたりには、有段者の黒帯が締つてゐる。

「大濱さんの相手は?」

「帝大の林田初段よ。」

「林田か、都ならが三段だが、柔道は大したことないですよ。」

「さう……でも大丈夫かしら。」

首をかしげた時、

「一本!」

どつと響かる道場のどよめきに次いで、

「大濱さん!」

進行係が、部屋を覗いた。

「頑張りなさい!」

「負けないわ。」

にっこり笑ふと、肩にした黒髪の眼に、雪白の鉢巻をして、緊張として、道場へ急いだ。

正面脇の審判席には

帝國大學 初段 林田 二郎

女子美術 初段 大濱美登里

言ふまでもなくこの女學生こそその頃まだ十九歳、處女時代の美登里だつた。

緊張しきつた道場の空気は、この花のやうな女剣士を迎へて、どつと一時にどよめいた。

美登里は、軽い胸さわぎのうちに、静かに正面の來賓席に一禮して、剣を前に進んだ。

「勝負三本!」

審判について、相手の青年と一禮を交し、つと竹刀を上げた瞬間だ。

美登里は、にこやかに微笑する相手の気配を見て、

「あら―」

俯く、顔を背けるところだつた。

ラヂオ

大正天皇祭

午前の部

【六・二〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日の天氣のお知らせ…臺北測候所發表、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ…臺北のみ

【七・二〇】全島氣象通報(東京) 家庭料理獻立(臺北第一高女 良園家) 家庭料理に因んだお正月の御重詰(二の重)揚物 一、鰤の香月焼 二、家鴨の雉子やき 三、はぜの昆布巻き 四、豚肉の宮貝寄せ蒸し 五、慈姑の甘煮 六、於多福豆の照り煮 七、青梅、ちよろぎ

【八・三〇】管絃樂(東京)新交響樂團、指揮ニコライ・シフェルブラット △胡桃割り人形(チャイコフスキー作曲)外四曲

【一〇・一〇】記念講演(東京)大正天皇の御聖德…奈良武次

午後の部

【一一・五九】正午の時報、緊急通報…臺北觀測所發表、放送局編輯ニュース、慰問娛樂時間(レコード演奏)△管絃樂…フイラデルフイア交響樂團 一、神はわが櫓、バツハ原作、ストコフスキー編曲 二、ロシアのクリスマス音樂 △獨唱…リア・ギンスター 一、頌文歌「歡び讃へまつらん」(モーツァルト作曲) 二、聖頌曲、ヘ短調(羅典)によりて處女マリアより生れ(モーツァルト作曲) △合唱 一、いざやともに(讃美歌) 二、いづみとあふるる(讃美歌) 三、我が主の御姿(讃美歌) 四、十字架にかかりて(讃美歌)東京中央聖歌隊 五、夜はふけわたりぬ(右同) 六、あめには御使(右同)靈南坂教會聖歌隊

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間(東京)合唱、神樂(クロイツァ作曲、近衛秀麿作詞編曲)外六曲…JOAK唱歌隊、伴奏―金の鈴オーケストラ

【五・二〇】コドモの新聞(東京)

【五・二五】講演(東京)海軍軍縮會議の窓邊…海軍少佐佐藤一郎

【六・〇〇】子供の時間(臺中)兒童劇「イエス様の御誕生」〇K子供サークル

【六・三〇】パイプオルガン獨奏(大阪三越より中繼)…木岡英三郎 一オルガン トッカータとフーガ二短調、バツハ作曲)外四

【六・五〇】落語(東京)吉乃落下(吉水錦翁作詞作曲 吉水錦翁

【七・二〇】ラヂオ・パノラマ 大阪「大正十五年間」…音寶兒童、大阪協同劇團、大阪音樂學校生徒外

【八・〇〇】講談(東京)中江兆民 邑井貞吉

【八・三〇】時報 東京

【八・三一】名流音樂(東京)…臺北 演唱 陳金池、潘別、伴奏臺北觀樂會員同曲 共君歐約 指揮今ト返

【九・〇〇】新小唄 レコード演奏 やんれさ節 北木正義編曲 二、せつない恋だよ 同右 虎龍 三、鳥追道中 岩田純作詞、北木正義編曲 浪蝶 四、金比羅くづし(時雨音羽作詞、大村能章作曲、喜丸 五、浪曲くづし(荒牧護臣作詞、平茂夫編曲) 六、セッセ節 村田昌弥作詞、近町十九二編曲 秀男

【九・二〇】氣象通報(臺北觀測所發表) 放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース(名著)公示通告 明日のプログラム發表(各局)

雜誌紹介

▲おもしろさ(一月號・藤村教會の村木頭としての協力國雲(小原翁生 藤村人口の都市移住 河田嗣郎 その他(定價十錢 東京市淀橋區柏木四ノ九五九藤村操興會)

▲あらたま一月號 萬葉集研究(正岩 正建、二郎)一月集 同人 茅原植物圖(小野寺信雄 その他定價五十錢、市内本町一ノ二 あらた發行所)

數臺特賣第一回 禮御切賣
ダットサン
(ガクシマレ切賣ニ理評好大 リヨニ望希ノ御ラカ面方各 スマシ致權擱ヲ賣特回二第)

純國産優良小型自動車　許免轉運驗試無

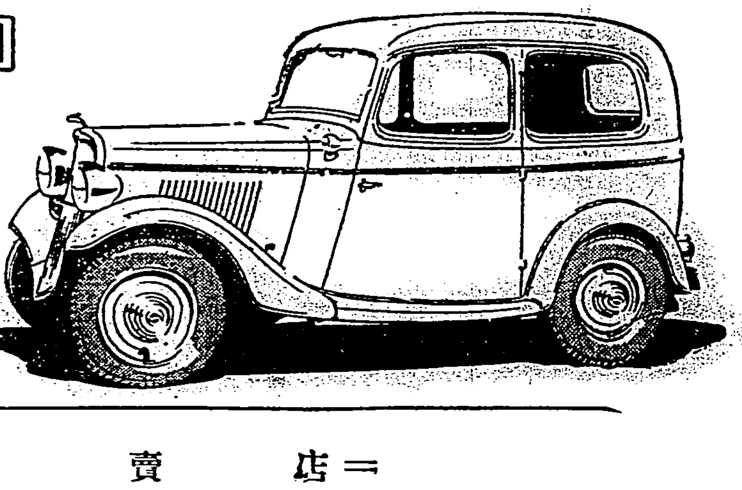
第二回 大景品附特賣中 十二月末日迄 參百臺限り

壹等	參千圓	割増金附勸業債券	額面參百圓	六本
貳等	參千圓	割増金附勸業債券	額面貳百圓	拾貳本
參等	參千圓	割増金附勸業債券	額面壹百圓	拾八本
四等	千五百圓	割増金附貯蓄債券	額面五圓	貳百六十四本

計參百本空籤なし

規定 期間 昭和十年十二月十一日ヨリ同年十二月末日迄ノ御買上ニ對シ一臺一枚ノ割ニテ抽籤券ヲ進呈ス(但期間中ト雖モ規定臺數賣切ノ節ハ締切御容赦ヲ乞フ)　抽籤發表 明年一月廿日東京市ニ於テ販賣店並ニ新聞通信社員立會ノ上發表ニ執行ス 東京ニ於ケル新聞紙上ニ發表シ同時ニ御買上先及販賣店ヘ郵便ニテ通知ス

主催 ダットサン會　製造元 日産自動車株式會社



=販賣店=

三菱商事株式會社臺北支店 臺北市本町四丁目
布野商店 臺北市榮町一丁目
三菱商事株式會社高雄出張所 高雄市堀江町三丁目

五十歳!血壓が高い元氣が無い 調劑 オセロ を服まう

¥1.20 ¥2.00 ¥3.50 ¥5.00 ¥10.00

かぜねつに キンメ確かかな 新藥 アンチピリン丸

バンドマンのヒット! 胃腸の生理(3)

皮膚瘙痒症に ミツワ 制痒膏 定價二十五錢

小兒の胃腸病に一時おさへは駄目 兎に角ためされたし!
胃腸體力源 コドモネオギー
四百五十箇 約一ケ月量 壹圓五十錢

獅子は我兒を三日にして
コトモネオギーをのんでみんな上つて行きます

いのちより大事な 昭がメキメキ肥る 東京 王子 荻原もと子

私ども夫婦の生命よりも大切な一人子「昭」は、昭和七年〇月に生れた男の子です。ところが、この愛し兒が生れつき病弱で、年が年中お醫者様の手が離れません。いくど―もういけないと思ひましたことやら、そのたびに子煩悩の良人は、「昭が死んだら僕も死ぬ……」と申すのでございました。……その私たちが……今はまつたく安心して樂しく暮してをられますのは、ほみんな「コドモネオギー」のおかげでございます。コドモネオギーをのませてから、便通もキチンとあり、おなかをこわす心配もなくなりました。こんな良いクスリを知らないでゐる世の母親方はお氣の毒と存じます。

購入方法 コドモネオギーは全國の藥店にありますが、行き渡らぬ地方や品切れの節は大急ぎで代金をつかまため藥店には創製元たる東京市小石川區四日本橋衛生研究所へハガキで申込次第、送料不要で、直ちに發送致します。價格は大瓶四百五十粒入り金一圓五十錢の低廉であります。

子供さんにも ねる前にも ライオン歯磨

昭和十一年

ライオン當用日記
書きよい日記

中版(革表紙) 定價金八拾五錢 送料金拾貳錢
普及版 定價金五拾錢 送料金貳拾錢

ライオン齒磨本舗 株式會社小林商店發行

代金引換 乞御照會

地方ニュース　第二版

花蓮港

△花蓮港廳では…

基隆

△基隆警察署…

松山

△七星郡松山…

臺東廳で大掛りな産業開發の基本調査

一萬二千餘甲の農耕適地に集團移民の計畫も樹つ

故北白川宮殿下の御遺跡所を御造營

嘉義郡庄長會議で決定

基隆の歳末同情週間　なかなか好成績

水産講習所の設置を督府に嘆願

高雄州協議會で可決

YMCAの苗栗託兒所　成功裡に終了

幼稚園園兒が奉祝舞踊

くれの街頭

花蓮港街の新年行事が決定

國語普及のために國講所の内容充實

講師の素質も向上すべく養成所をも設置

花蓮港街内で始めて派出所

臺南飛行場の候補地

後甲、竹篙厝、安平　この中から一ケ所を選定

お人好しの亭主が一芝居

子供の會の奉祝

水産講習所設置を基隆市議が陳情

實行委員十名を擧げ

臺北美人投票の第三回開票　けふ蓬萊閣で

臺東の災害復舊　一月早々開始

接客業者へ注意

結婚を嫌て鐵道自殺

吉田氏個展

今日の船

人

萬なかだち

内地人　女中入用　女給仕入用　生徒募集　寫眞技師入用　貸家　貸家　貸家　電話讓店　電話に金融

ヤパパンノモア　ムーレク用藥　そばかす　ニキビ　にきび　そばかす　しみ　杉田商店

地球鉛筆

金銀　吉武金銀店

優秀治淋藥　ルーベリ　特製　うみも痛みも即解消　竹村製藥所

ホノアイシ　アイシン

萬年筆　トンボ

喘息と咳に　Pフェドリン　ナガキ　大日本製藥

綜合ホルモン含有

最近製造

專賣特許

世界に比類なき若返りクリーム

本品は日本の誇りです！

人體の若返りホルモンが、遂に化粧品に含有されるに至つて美容界はその革命的な全く新らしい發明に驚倒いたしました。即ち、現に發賣中の「最近製造」記號のあるクラブ美身クリームは世界的に類例のない專賣特許の綜合ホルモンを配合し、これを皮膚から吸收させて肌を若返らせると言ふ誇るべき性能を備へるに至つたのであります。從つて、クラブ美身クリームをお使ひになれば、根本的に人體の細胞機能を若返らせますから、科學的に何時迄も若さと美しさを保つことが出來るのであります。

絶對に他の追隨を許さぬ

この特長

クラブ美身クリームは…

❶ **小皺、弛緩が出來ない**
世界的に全く比類のない專賣特許の若返り綜合ホルモンを含有して、しかも誇るべき特長として、ホルモンが塗布によつて皮膚から吸收されますから、肌を根本的に若返らせ、しわ、たるみを防ぎ若々しい彈力のある肌に致します。

❷ **肌の荒れを防ぐ**
皮膚美養に重要な脂肪、其他肌を培ひ養ふ榮養料の配合によつて、肌に潤ひと艶を與へて、冬も肌の荒れるのを防ぎ、キメの濃やかなしなやかな肌に致します。

❸ **理想的な白粉下になる**
白粉下としての特殊な原料を配合して居りますので不思議に白粉がムラなくつき、永持ちして化粧崩れが致しません。

❹ **色を白くし美しくする**
更に驚くべき美白化作用を致しますから、これを日常お使ひになつて居れば、知らず〻の中に色の白い魅惑的な美しい肌になります。

❺ **ひげ剃後クリームになる**
男子のひげ剃後にお使ひになれば、剃刀マケや荒れを防いで皮膚をとゝのへ、すべ〻した肌にしますから、とてもサツパリした肌觸りになります。

30セン　40セン　50セン　80セン

クラブ美身クリーム

專賣特許綜合ホルモン含有

見違へる程肌が若返るホルモンの神秘的効果

最近の美容界に絶讚を博しつゝある綜合ホルモンとは？

女性の恐怖、容色の大敵とも言ふべき皺や小皺や弛緩を防ぐと言ふ、つまり、ホルモンをクラブ化粧品を媒體として皮膚表面から吸收させて、根本的に肌を若返らせると言ふ劃期的な發明が完成されました。

皮膚表面から、塗布でホルモンを吸收させることに成功したクラブホルモン美容料に含有されるホルモンは、人體の活力の源泉たる腦下垂體前葉ホルモン、女性ホルモン、皮膚ホルモン、甲狀腺ホルモンが主となつてゐて之に植物性綜合ホルモンが配合されたものです。

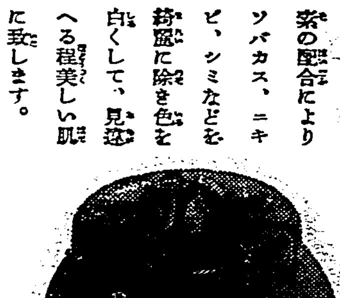
特に、藥用クラブ美身クリームに含有されるホルモンは、國際標準品より五、六倍強度に作用するもので內服又は注射の場合と同じ効果で肌から吸收され皺、弛緩を防ぎ、輝く艶しなやかな彈力のある肌にする比類のない效果を發揮致します。

藥用クラブ美身クリーム(一圓五〇セン)とクラブ乳液は(五〇セン)更に體溫で藥理作用をする專賣特許の膵臟酵素の配合によりソバカス、ニキビ、シミなどを綺麗に除き色を白くして、見違へる程美しい肌に致します。

御知らせ！

十八歲頃から御婦人はぜひお使ひ下さい。

最近製造のクラブコールドクリーム、クラブ美白クリーム、クラブ美身クリームには、專賣特許の綜合ホルモンが含有されてゐます。價格は從前通りです。



¥1.50

專賣特許強度ホルモン・專賣特許膵臟酵素含有

藥用 クラブ美身クリーム

皇太子樣の御近影

皇太子殿下には二十三日御誕辰を迎へさせられたが御影は宮内省より二十一日御裳に相成つたもので去る十二月宮中に於て御撮影の御近影である

無政府主義の巨魁 二見遂に捕はる
昨夜クリスマスイヴで雜沓の銀座街頭で當局の手に

【東京二十四日發】警視廳は管下警察を督勵して無政府主義者檢擧に全力を盡してゐた矢先き二十四日午後七時過ぎ銀座西二丁目クリスマスイヴの歡喜に沸き返る雜沓の銀座街頭で警視廳特高課員は豫ねて手配中の小石川區高田農工銀行襲撃の主魁二見敏雄(三〇)を逮捕した、目下築地署で嚴重取調べ中である（寫眞は二見）

坐礁してゐた 萬和元號沈沒す
數日來の時化に破壞

【基隆電話】既報大阪商船基隆外海で坐礁してゐた同社萬和元號は數日來の時化の爲め船體が中央部より切損した、二十四日未明船底中央部より切損甚に船體を離れ僅かにブリツヂを殘すのみで完全に沈沒した

來年はうんと石油事業に力瘤
大藏省も期待をかく
吉野丸入港西村鑛務課長談

【基隆電話】郵船吉野丸は時化の爲め遲れて二十四日午後四時頃基隆に入港したが、乘客中の四百二十七名中の名士は大倉土木取締役□□□□氏、商工省鑛務課長西村第一、□□□□、拓務省財務課長一番ヶ瀬佳雄の諸氏であつた

小川課長談 一月一日から日本石油會社の手により內臺間の連絡飛行が行はれるので將來臺灣近と內地とそれに飛行機との所謂臺灣連絡網設をやることとなつてその打合に行つて來た、內容と時期は臺灣當局と折衝中で決定次第發表することになる

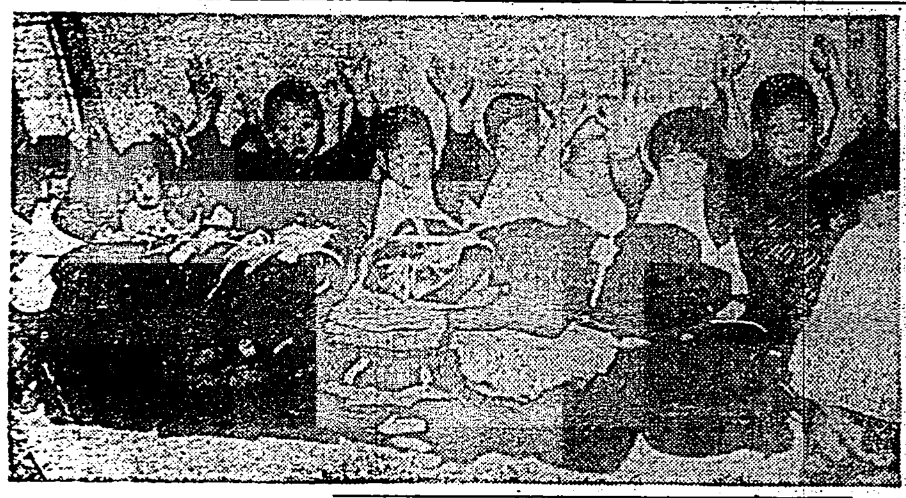
るが、內地の此の三者連絡飛行は就空機の利用者少くはあるが事業としては好成績である第二には內地と臺灣の貨物貨物連帶運輸をやることになつてゐるがこれは三月一日より實行に入る第三には關係當局貨物小荷物の連帶輸送をやることになつてゐる（寫眞は新聞、西村、一番）

連絡輸送打合會議の結果によるもので時期は未定である

西村課長談 昨年の七月一日から內外地共統一的に施行された石油業法では輸入油の半分は貯油として保有して置かねばならぬのであるが、實際問題としては外國會社との關係、タンク設置の場所、又は貯用の點で保有出來ぬ狀態にあつたのでこれを如何にすべきかにつき協議して來た、會議は十一、十二の兩日拓相官邸に於て內地及朝鮮拓務省殖産局長商工省鑛山局長等出席の下に開催された

が色々な問題として既定はしたが難しい事は朝鮮も出來ない、それから臺灣で來年度はうんと石油事業をやつて欲しいとの註文があり大藏省でも大いに期待をかけてゐられた、我々の方では來年の試掘費として百十八萬五千圓の豫算を要求してゐるが大藏省は承認される筈である、これには色々と技術的な問題もあるが全島的に試掘して效果を舉げたいと考へてゐる

一番ヶ瀬課長談 米の生產費調査會に出席して來た何回となつてゐる協議によつて決定されることになつてゐる



樺山初代總督の令孫 けふ神戸で乘船
銅像除幕式參列のため

【東京二十四日發】本社支局特電 臺灣總督府落成に對する大阪商船が祝賀會は二十四日中には決定する模樣で平塚長官は來る二十七日神戸より乘船赴任することに決定した、從つて樺山總督の銅像除幕式には間に合はぬこと、なつた、因みに樺山初代總督の令孫丑二氏は除幕式參列のため昨夜出發した、二十五日神戸出帆の便船で中瀨局長一行と共に渡臺の筈

待望の花蓮港中學校 愈よ明春から開校
先づ一年生百名を募集

【花蓮港電話】花蓮港廳下十萬官民が多年熱望の的となつてゐた花蓮港中學校は愈々明年度早々開校の運びに內定した、之が建設費總額三十二萬圓で三ケ年繼續事業としその內廳下官民の寄附金四萬五千圓により第一年度は校舍及び寄宿舍の新築始めその他の設備費として十一、二萬圓を要する見込みであるがまづ初年度にバラツク式の假校舍を新築するか或は高等女學校舍を利用するか孰れにしても學校長以下職員の任命及びその他各種施設の準備等で開校は早くとも五月上旬又は下旬と見込まれる而明年度募集すべき人員は一年生百名で二學級を編成することとなる模樣である

皇后樣の御仁慈
哀れな兒童へ賜品

皇后陛下には歳末に際し先きに東京府下の感化院者の教化のため名譽の御手許金を下賜あらせられた□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

十六歳の少女が大膽な盜み
臨月の腹を抱へ乍ら

臺北市大和町裏□での「愛の女」三十歳位だと思はれるが實に未だ十六歲の少女、而もそれに何故か臨月の腹を抱へながら何度も何度も窃盜を働き廻る女が二十四日夕刻臺北北署の刑事に捕へ臺北署に引致されて嚴重い取調べを受けてゐた同女がかうして同署に引つぱられるのはこれが三度目で、たまたま前犯北署管內太平町六の四八番地倉木外三戶に忍び入り現金衣類等を盜みさらつた事があり、犯人捜索の結果この「愛の女」の仕業と判明しこの女は臺北市太平町四の□□□□入籍氏月蘭□といひ、十一、二歲の頃から本島各地を轉々とし□□□□たが□□□□□□□□□

軍司令官は 廿六日基隆へ

【基隆電話】柳川新軍司令官は廿六日午前十時基隆入港の便にて各官夫々一名を臺灣へ來基要塞司令部重砲兵大隊、從兵隊、運輸部出張所の初度巡視をなす事になつてゐるが當日午後三時からは重砲兵大隊に市內官民代表を招待茶話會を催す由

二日に泳初め

慣例による新年泳初は一月二日臺北東門町市營水泳場で催される事になつた多加者は不要

愛林宣傳ポスター圖案募集

營林局では來年四月二、三、四の三日間愛林日に際し愛林思想の普及徹底を圖る目的で全島に配布する宣傳用ポスター、手拭の圖案を□□□□□□□

公學校兒童の家庭に 神宮大麻を頒布
基隆で好成績を示す

【基隆電話】基隆市役所では市內各公學校の兒童に對し校長から神宮大麻に關する話を爲さしめ兒童を通じ各家庭に頒布方希望者を募つた所第一公學校八百八十七、第二公學校五百八十五、福川公學校約七百の申込みあり非常な成績を納めた右に就て一部には粗末に取扱はれる様な事は無いかと懸念してゐる者もあるが敬神思想に強い本島人の事であるからそんな心配はあるまいと

傳を意味するもの
△大きな ポスター縱五四糎、橫三九糎、彩色四度刷以內、手拭縱八五糎、橫三〇糎、彩色二色以內のこと
△標語 愛林思想の普及宣傳を意味するもの（官製葉書一枚一語のこと）
△申込先 府殖產局山林課內臺灣山林會
△締切 昭和十一年二月十日限
△發表 本人に通知する外同會々報「臺灣の山林」四月號に發表す
△賞金 當選はポスター、手拭圖案、標語各三語とし左の賞金を贈呈、ポスター圖案一等三十圓（一名）佳作五圓（二名）手拭圖案一等十圓（一名）佳作三圓（一名）

ガソリン値上げの反對問題解決す
個別的折衝の結果

【大阪二十四日發】西日本自動車ゼネストまで捲き起したガソリン値上反對問題は竹田大阪商工會議所理事の斡旋で二十三日來會に歩み寄り二十四日午後七時相互間の個別的折衝に依つて圓滿なる解決をなすとの條件で二月振りで解決を見た

ジヤンク船長が 基隆要塞を撮影
水上署に捕へらる

【基隆電話】基隆水上署では二十□日□□□□入港中のジヤンク船長□□□□□□□□□□で入港要塞所内の小型カメラを以て要塞地帶たる港內の狀況を秘かに撮影したもので□□□□□□□は重大視されてをり一應とりしらべの後身柄は憲兵分隊に引き渡される筈である

新撰組 殺人魔X
平場三十錢均一 開放廿九日まで上映
新世界

いよ〳〵元日開館
國際館
パラマウント映畫 ワーナー・ナショナル映畫 フォックス映畫 千鳥興行提供歐洲映畫 太泰發聲映畫 東和商事提供歐洲映畫 新興マキノ發聲映畫

旅行中年始ノ禮ヲ缺グ
海軍武官 酒井武雄

變死が二つ

【花蓮港電話】歳末風景にしてはなさけない過ぎる變死事件二つ……一つは風呂番が主人から叱られて

「バス券」にまつはる 一つの內臺融和
巻行を表彰された胡東祥少年 胸のすくやうな佳話

こんな麗はしい內臺融和美談がある、去る二十三日一人の內地人紳士が臺北市太平公學校を訪れ沼羽校長に面會を求め深山の學用品のお土產を差出し「これはほんのつまらないお土產ですが同校一年生の胡東祥さんに差し上げて下さい」と懇願に頼ち

踏切り のところでバス券が一つ落ちてゐるのを拾つて自宅へ歸り、お父さんに何とかした兩手で拾ひ届けてやらなければ困つてゐられるだらうと話したが住所が判らない、バス券を見ると幸ひ公學校島田敎諭と記してあるので早速お父さんが手紙を添へてそれを同封して幸小學校宛に郵送した、かうして失つたバス券が自分の手に戾つた

幸小二年生の敎論さんは大喜びで早速自宅へ歸り兩親にこの事を話すと市內北門町七に麻袋大工場を經營してゐる島田□太郎氏夫妻は非常に感心し「これは心から御禮に行かなければならない」と菊元デパートで胡東祥君に贈るお土產ものを澤山買ひ込み島田氏自身がわざ〳〵多忙な時間をさき日新町に赴いて一生

懸命に 胡君の家を搜し歩いたがどうしても見當らず結局太平公學校に訪れたのであるが島田氏から話を聞き終つた沼羽校長は淚を浮べて喜び「これこそ內臺融和です、拾つた人も落し主も何と美しいことではありませんか」と職員室で叫び萬歲を舉げ、二十四日には午前九時講堂に全校生徒を集め感心な胡東祥君に對する表彰式を行ひ、胡君は表彰狀と島田氏よりのお土產を校長先生から戴いた、臨席の胡君の受持の林淸南訓導も

感激して 語る
當然のことをやつたといへばそれまでですが、拾ひ主といひ落し主といひ何と感謝に溢ちた親切な美しい行ひではありませんか、胡君は成績も上の方で、自宅は豐かではないが、大へん良い家庭の兒です、胡君や島田家の樣な方々によつての內臺融和の實が結ばれはしないかと考へます

證據湮滅と贈賄で 諸井、中山兩氏を收容
天理教の脫稅疑獄事件

【奈良二十四日發】天理敎脫稅疑獄で二十一日來奈良市であつた同敎本部庶務部長諸井慶五郞(五〇)は證據湮滅の罪で二十三日夜奈良刑務所に收容された又二十二日再召喚された前會計部長中山爲信(三九)も背稅所得査定に絡り一萬圓贈賄した事實を認めたので二十四日中に起訴前の强制處分に附され收容される筈で檢察當局では新事實の發見なき限り檢擧を打切ることとなつた

書道を通じて提携
福州で日支合同書展

【福州特電（廿四日）】東京日本美術協會敎育部長鄭貞文（日本東北大學の理學化學科出身）外交科長陳宏聲（東京帝大の藥學科出身）の斡旋で日支間の理解提携を計る目的で福州に於て民國側より日本人側は勿論臺灣から多數の名作を合せ日支書展を開催することになつた、期日は二十五日から三月間福建科學館で開かれ日本側の作品及び當地有名人十數人の名作を合せる日支書畫の交換が行はれ今回の展覽會は福州領事の仲介で兩國人の同情を得てゐる所、內地人、本島人も多數參加し同展は相當有名な作品の蒐集を期し閩侯縣から多大の期待をかけられて居る、因みに同展覽會の巡回展覽は福州が濟めば厦門より南方に向ふ由である

月初旬福州に來り日本人居留民會に於て展覽會を開き日本人側は勿論のこと中國側要人も多數參內し鑑賞して貰つたところ非常の好評を博し評判も相當高かつた、然るに目の福州監生行組に來て居るので福州出身の篆家楊佐三郎氏も二度中村總領事及び省政府要人林知事等に提携を呼びかけ小澤田總領事をして技術援助を□せしめた、同展事は本名著多數を取揃へ各所で開催せる事となつた

菊元消防手の 殉職に同情

【基隆電話】基隆消防組菊元消防手の殉職に對しては市內各方面より同情が寄せられ殊に同氏の妻が目下妊娠六ケ月の身重なることがわかり一そう哀れを催さしめてゐるが、基隆高等女學校生徒一同も深く感激し、二十三日午後全生徒が小遣を持寄つた二十七圓五十錢を代表二名が持參し同高等校長を訪ねて弔意を表し香奠として差出した

ておけば市中に盜難を同つてゐるも同然だといふので遂に臺北に放り込まれたが、色々牛面を取調べると臺北に來てまだ間もないのに然も臨月の腹を抱へながら既に色男を持ち盜みを働いてはその男に貢いでゐたことが判明して係官も呆れ返つてゐた

檢事正狙擊犯人が自首

【宮崎二十四日發】吉良檢事正を狙擊したのは六十歲前後のマントを着た男で、官舍から一丁餘の商工會議所附近に差しかかつた際背後ひの那に發射、一發は檢事正の顏面に命中したが檢事正は辛うじたので最寄の醫院に收容手當中であるが可成りの重傷である、犯人は現場から程遠からぬ醫院內に自首して出たが七十四才吉□なる者にてイタリー人密輸者の老人や精神病者のための救護院收容中の

ウイギン氏は自殺と斷定さる
きのふ最後の檢視で

【上海二十四日發本社特電】チヤレシデント・マツキンレー號船中で自殺を遂げた駐日米國大使館參事官ウイギン氏の檢視は二十四日午前十時再開され二十三日米國に新つた二船客の證言を聽取した後檢察官より精神不健全により自殺したとの斷定が下された

志村憲兵大尉內地へ榮轉
後任は葛西中尉

臺灣憲兵隊副官志村大尉は二十三日附發令で陸軍兵司令部附に榮轉つたが後任は騎兵から轉科する第四十二期葛西中尉である

臺灣憲兵隊副官 憲兵大尉 志村 行雄
陸軍憲兵司令部附
臺灣憲兵隊副官 騎兵中尉 葛西 喜

任騎兵中尉葛西同副官は昭和八年三月の異動で福川町騎兵第八聯隊の連隊將校として在任一ケ年九ケ月、眞摯任て手官當として今回の轉出を惜まれてゐる

全島の各戸に ポスターを配布
敬神標語を印刷して

總督府文敎局では先般臺灣神社の鎭座記念祭を期し三十六日間の敬神標語を募集し「神の御惠一戸に一枚」といふのが當選し、去る十一月十日の國民精神作興週間中に之を發表したことは既報の通りであるが、今回右の標語を印刷し綠色地に白く前を現はしたもののの中に緊大に配入したポスターを作製することとなり、目下國際の手配中である、このポスターは全島の總戸數九十萬五千五百戸に對し各戸に一葉づつ配付の豫定で、其の時期は明年二月十一日の紀元節を期してする筈である

乃木大將母堂 四十年墓前祭

乃木大將の母堂の四十年墓前祭は二十七日午前九時から三板橋墓地に於て松岡臺北市尹祭主となり執行される、参會者は多數參拜されるといふ

基隆の場外取引問題 圓滿に解決

【基隆電話】基隆中央市場の場外取引問題は市役所の斡旋が一人の場外取引者より取締りの指揮を受取入不明の點を指摘した三圓來てゐたのみであつたが明らかになり、又場外取引問題も解決した

十一、二圓あつたが既に持ち込んだ三萬人がけてから市場に持込んだ芥も三萬十一圓に過ぎないのに外にも二つの取締りが持ち込んだ三萬人に現はれたものが一圓五十錢に下つてゐたうちの一部場外仲買人が自宅で賣らうとしたが小賣人が來なかつた爲市場に持ち込んだらしく勿論取締りは嚴行するかどうかすれば賣り主の方でも考へるだらうし正に有難い面倒事場外取引問題も解決したのである

感心な少年

臺北市龍門公學校五年生大野榮君は小學生の歸り道で一錢ぎ拾ひ、現物を臺北警察署に屆け出た所、届け出ないことになるので受理は規則上出來ないと申出たが物品の受理はその代金を、同校に寄贈した

肥後誠一郎氏 母堂の告別式

肥後誠一郎氏母堂の告別式は二十四日午後四時から臺北市三板橋齋場にて行はれ參列者は堀田臺灣銀行頭取、野口知事、河村、木村、中瀬局長等多數參列の他の諸氏約四百名であつた

臺北高校の基隆辯論大會
なかく盛會

【基隆電話】臺北高校辯論部の基隆に於ける辯論大會は二十四日午後七時から公會堂に於て開催された、弁士は六名出演し男女聽衆多數あり盛會であつた

市バス車掌の締切を延期

臺北市自動車課では目下車掌として勤務の婦人を募集中で二十三日を以て締切る豫定であつたが今後採用を決定しても一ケ月の講習を行はねば役に立たないので寧ろ正月を迎へてから採用した方が應募者のためにも便利であらうと一月五日まで締切を延期した、尚應募者は締切までに市役所へ直接願書を提出して申込まれたいと

△臺北地方 南東の風後時々雨
△北部地方 南東の風後時々雨
△昨日最低氣溫五十四度九分(午前一時)
（臺北測候所發表）

衆議院

東京二十四日電。第六十八議會召集日。衆議院。二十四日午前十時振鈴。成敍久爲議員陸續入場。昭和會員在第一控室。後。十時十五分。登壇宣告如左。濱田議長。第六十八議會以本日召集。從此作議院成立手續。內定議席。次行抽籤定部屬。令書記官抽籤。部長及理事互選。午前十一時休憩。午前十一時四十五分再開。濱田議長。使書記官長。報告部長理事氏名後。宣告如左。本院以此成立。將情通告政府。並貴族院。兩院式御日程。待有旨傳。當以公報通知。十一時四十七分散會云。

衆議院決定 常任委員數

東京二十四日電。衆議院二十四日午前十一時。開各派交涉會。決定常任委員數。同三十分散會。

	政友	民政	國同	昭和	無所屬
豫算	三七	一九	四	二	一
決算	二七	一三	二	二	一
請願	二七	一三	二	二	一
懲罰	二七	一三	二	二	一
建議	一六	八	一	一	一

貴族院

東京二十四日電。召集日貴族院。午前九時振鈴。近衛議長。就議長席。待達定員數。同十三分。議長登壇。宣告如左。諸君議席。如所坐確定。從此照本院規則第五條定諸君部屬。使書記官抽籤。抽籤結果。仍使書記官朗讀。議長又述如左。於是部屬決定。從此各部互選部長理事。暫時休憩。九時三十五分一旦休憩。十時二十分再開。書記官報告結果。議長又宣告如左。本院於是成立。十時三十分散會。通告政府。並衆議院云。

帝國議會 開會詔書

東京二十四日電。第六十八帝國議會。二十四日召集。貴衆兩院告成。將情通告政府。內閣登時上奏。即日以官報號外。公布二十六日命帝國議會開會詔書。

詔書

朕依帝國憲法第七條及議院法第五條。命以十二月二十六日。開帝國議會。

御名御璽

昭和十年十二月二十四日

各國務大臣副署

議會開幕 波瀾重疊歟

東京二十四日電。岡田現內閣時代。第三次議會第六十八帝國議會。二十四日午前九時召集。於茲昭和十年掉尾政戰之幕以開。此貴族院。自午前九時。衆議院。自同十時。各行議員部屬。貴衆兩院。乃開會。兩院均以抽籤決定有告成。兩院議長將情通告政府。有旨明後二十六日午前十一時。擧行開院式。顧自前議會以來。因國體明徵問題。內閣審議會設置等。政府政將政友會。遂爲野黨。即以民政黨。國民同盟。及二十三日誕生之昭和會爲與黨。如悅解散之寶刀歟之。政友會。或於休會再開劈頭提出政府不信任案。早堅黨之結束。民政黨國民同盟。且以一散斷行。迫之政府。審之明春議會解散必至之勢。本議會召集。即令人緊張焦慮。而作波瀾重疊之想云。

定例閣議

東京二十四日電。二十四日定例閣議。午前十時三十分。開於首相官邸。岡田首相。以下各閣僚出席(大角海相旅行缺席)。先由高橋藏相。明示昭和十一年度一般會計豫算綱要之案。而爲說明。並求閣議承認。廣田外相。說明對華問題。特就有吉大使與蔣行政院長會談內容。川島陸相。亦將陸軍所集情報紹介。次廣田外相。關最近歐洲各國情勢。照各方面情報。將國際關係錯綜情態。詳細說明。最後白根書記官長。報告第六十八議會。二十四日午前十時三十分。貴族院。同十一時五十分衆議院。各自成立之事。正午散會。又決定事項。一、人事法

制局參事官補員陞三。外務參與官松本忠雄。內務省社會局部長赤松小寅。內務技師高西敬義。臺北帝大教授磯永吉五氏陞敍高等官一等。京城帝大教授小林靜雄。東北帝大教授田中長三郎兩氏。陞敍高等官二等云。

日華交涉 漸次好轉 廣田外相報告

東京二十四日電。廣田外相。二十四日閣議席上。報告有吉駐華大使。與國民政府行政院長蔣介石氏會見。報告如左。據有吉大使報告。目下對華交涉。極順調進行。蔣行政院長。就我方三大原則。十分示其同意之態度。今後交涉。漸次好轉云。

熱田神宮 奉贊金募集

愛知縣熱田神宮。奉祀天照大神三種神器中之草薙御劍。因參拜者。年盛一年。神樂殿至苦狹隘。究難收容奉賽者。政府于昨年。投下國費修理。業于去十一月一日擧行遷座祭。諸有志組織熱田神宮奉贊會。經得全國民賛同。而臺灣亦體其趣旨。募集奉贊金。臺北州下由官衙。學校。銀行。會社。及諸團體。計得金二千三百六圓六十一錢。乃于二十四日。送呈愛知縣本部云。

臺北比較法學會 爲資統治眞摯研究 每月例會發表研究結果

比較法學會。由臺大法政學部教授及水越幸一。原口竹次郎。井手季和太等諸氏。爲欲研究世界各植民地之憲法民法。於今春組成者。週來諸會員。各就研究結果。每于例會時講演。且應答會員質問。如客月十六日。第六回例會時。有水越氏。就比島新憲法講演。本月二十一日。第七回例會時。亦有臺大宮崎教授。就奈破崙法典。假臺大法政學部講堂講演。此種植民地所關之比較法學。在內地尚無其例。故素大教授等。爲欲資助統治。而眞摯研究。其他如水越氏就比島。原口氏就蘭領印度。井手氏就中華。各定題目。著々研究中云。

招聘滿鐵四技師 調查福建鑛山開發 由中村總領事斡旋

福建省安溪鐵岩各縣。擁有無盡藏石炭及鐵鑛。因爲世人之周知。而以政爭及財政難之故。末由實施。殊爲可惜。歷代當局。皆有着眼投資。而因資本過大。未易實施。現建設廳長陳體誠氏。自就任以來。地方漸安定。財政亦稍就緒。南洋華僑亦有意及此。故此次同廳設置安溪探鑛工程處。招聘滿鐵技師中川喜久松。石田聖。磯羽作。相馬英雄四氏。從事于鐵及炭鑛脈調查。中川氏一行。經于十七日發福州。經廈門而赴安溪。現在資本。大部分由華僑投資。而將來與滿鐵。或有所連絡。亦未可知。要之招聘日本技術者。而實現開發提携。殊爲可喜。此間中村總領事。居中斡旋之勞。應自不少。又此探鑛山爲契機。以俟于水利。漁業。電氣各種工業之提携。實非細事。甚有識者所觀測也。

金瓜石精鍊所 二期設備 明夏可成

臺灣鑛業會社金瓜石鑛業所。因水南洞之大精鍊所設備。本年五月第一期分既終。乃運轉最新式選鑛機及精鍊機各一臺。處理月二萬噸之鑛石以外。且於在來長仁選鑛場。月處理二萬噸之鑛石。第二期工事著々進步。明年五月更運轉選鑛機及精鍊機各一臺。斯時在來之長仁選鑛場。廢止。而第二期事。惟裝置選鑛機一臺。至昭和十二年。乃得以完成第一期第二期合計選鑛機三臺。精鍊機二臺。全部運轉。每月處理鑛石六萬噸。於是產金一千萬圓。合銀銅產鑛年額二千萬圓。爲日本一產金會社。且爲東洋一之大精鍊所。又金瓜石鑛業所消費電力。漸次增加。現在月三百二三十萬至三百四十萬基羅。越與臺灣電力契約七千五百基羅。內受送電六千基羅。至六千五百基羅。北部亞於臺灣電化之電力大消費者。明年五月水南洞精鍊所第二期設若成。則受臺電送電一萬基羅也。

本年貿易 輸出入特電

東京二十三日本社特電。本年貿易。乃近來未有之好調。蓋圓爲替低位安定之好條件。輸出入金額俱增。一月至十一月之間。比前年。輸出增加一成六分。輸入增加一成。而輸出入貿易。自一月至十一月。比前年同期。輸出生絲起價。數量加。雜品依然多出口。爲本年輸出貿易上之大特質。輸入羊毛雖增加。金額因降價而稍減。棉花因新規方面不買。時常一騰。石油。鐵機械諸車。需關係材料品增加。與棉花之不買。爲本年移入貿易上特貨也。

本社招聘 立大野球團 在臺比賽日程

本社所招聘立教大學野球部員。訂來二十八日抵臺。其在臺比賽日程豫定如左。但若遇雨。有多少變更。十二月二十八日。抵臺。至三十一日。在臺北各地見學。自一月一日至四日四日間。與臺北鐵團。CB專賣等各團體比賽。五日在臺南與臺南團比賽。六日休養。七日與高雄團比賽。八日休養。九日與嘉義團比賽。十日與臺中團比賽。十一、十二兩日。再歸臺北。與臺北各團開二次戰。十三日離臺歸京

臺銀發行 七千三百萬圓 未曾有多量

據臺銀發行課調。去二十一日佛計日。同行兌換券發行殘額七千[illegible]四十六萬圓。比十六日之官[illegible]賣與高日。激增九百[illegible]萬圓。[illegible]七百十五萬圓者。增加六百三十一萬圓。乃同行創立以來最高記錄。比在時大戰景氣絕頂大正九年五千百三十二萬圓者。相去二千二百十四萬圓。本年臺灣經濟膨脹實可驚。然此七千三百四十六萬圓之記錄。乃當初探察。或至七千五百萬圓。厥後移出米。因產地惜賣。大抵比前年僅增六百三十萬圓。今後至大晦日。約減縮四五百萬圓。越年後因歲末資金回收。當減四百萬圓。然舊正爲一月二十四日。舊曆季節料日重疊。最高發行額當有六千五六百萬圓也。總之。今明年之發行額水準。比前年極多。可謂臺灣富力與經濟活動增進也。

臺南愛護寮 精神病院 工事進行中

臺南東門町愛護寮。自前鑒市之精神病者。時見於途。爲欲收容是等病者。淨化市面。乃有設置精神院之計畫。第因經費不貲。力有未逮。故遲於進行。客年蒙聖上下賜千金。擬充費用。請爲留作。今回更得督府補助千圓。及謝大使從南時。捐贈社會事業欵中。由州撥贈千圓。與乃合此三者。鳩工庀材。興建一精神病者收容院。現工事進行中。豫定來年二月中旬告竣。院之建築設計。用意周到。極理想的且適合衛生。內有重症室七。雜居室二。收室約近三十名。他宿直室。事務室。浴間等均備。告成時並欲延臺北精神病專門醫爲囑託。定期診察。至於該寮之授產事業。大見發達云。

南投草屯庄 開總代會 協議編帽講習

南投郡草屯庄。總代會。二十三日午前十時。開於會議室。出席者二十五名。討議次記事項。一、爲歲末同情週間實施件。一、草屯庄方面委員事務所[illegible]。一、會寄附金募集件。一、會教化其會援助[illegible]。一、產業獎勵所關之件[illegible]。一、定期[illegible]編帽[illegible]

赤糖聯合會 創立總會

臺灣赤糖聯合會。訂來二十六日午前十時。於假鐵道旅館。開創立總會。報告創立經過。審議規約。推選名譽會長。及會長。次會長敍禮。臨席[illegible]。來賓祝辭。乃閉會云。

結婚未久 賣妻爲娼 得金五百圓

紺紳信組救濟窮民 報酬半數寄附公益 總會期配當均已決定

紺紳信用組合。數年來紛糾不息。至本年徹底的改革。組合員由民皆有相當覺悟。於是積年當爭。已歸平靜。前以改革伊始。故一時貸金貯金皆減少。故本年純益金僅二萬二千圓。減於昨年度五千圓。現時業績已漸恢復。貸付金四十七萬圓。貯金五十餘萬圓。尙有餘剩二十四萬圓。可以寄存銀行。蓋曆年末按支出三百圓。以救濟貧民。第十八回通常總會。決定一月十九日午後一時開催。配當照前年內定六分。其場所大抵在芳明館。本年剩餘金處分案。如照原案通過。則役員及信用評定委員報酬金。假如剩餘金二萬二千圓之一成。即二千二百圓。就中須支出信用評定委員報酬三百四百圓。而役員應得之一千八百圓。又須支出半數。寄附社會事業。其餘九百圓中。組合長與專務應得四百二十圓。餘九百圓爲役員十五名配。一人不過三十餘圓。是蓋改革後之役員。自就任時即覺悟以犧牲的從事者云。

場外買賣 提出始末書

基隆市場附近。場外買賣禁止。其後再檢束三名。總計五名。各被留置一夜。約于此後絕對不爲場外買賣。提出始末書。乃行釋放。自本年六月以來難決之同問題。至是解決。中央市場會社。以後爲中央卸賣市場之代行機關。得以十分發揮機能云。

中壢觀音間 桃園軌道 開辦乘合車

桃園軌道會社。本年八四間。以三萬餘圓。買收東莊商會。中壢觀音間乘合車業。既如所報。後因名義書換未濟。裡面雖歸督府監督。表面仍用商會親事。乃去二十一日。由州當局。電達書換許可。會社大喜。近將正式開辦。任用業員云。

前科五犯 竊盜入網 被害五千圓

自昭和五年以來。五個年間。于基隆市內橫行之大竊盜。經基隆署刑事捕獲。其人係基隆市大正町二五前科五犯李金泉。年三十七。于客臘十八夜。潛入旭町郭入平醫院。竊取現金三百圓。借用證書及預金通帳等。計一萬八千圓。而取其現金。證書等悉投棄水溝。以外主爲乘夜時就眠中女子。剝奪腕環。或盜手提金庫。現在判明者。多至四十件。被害額約五千圓。此漢有妻子。因家庭不如意。遂以鼠竊爲業。既有意外收入。妾妾宿妓。而久不罹法網者。以其金製贓品。全部浴歸使人持往臺北臺中方面變賣。

北斗郡街庄 監査日程

北斗郡下各街庄。十年度事務監査。依左記日程。由各街庄。俱按三日間。由監査官郡須郡守。增田庶務課長。監査補助員粢瀨川谷。山下各郡屬。白[illegible]觀學。金永。關本。大部技手等臨之。◆大城庄十二月十八日。至十二月二十日。◆沙山庄十二月二十四日。至十二月二十六日。◆二林庄昭和十一年一月十五日。至一月十七日。◆竹塘庄同一月二十日。至一月二十二日。◆埤頭庄同一月二十七日。◆溪州庄同二月二十七日。至二月二十九日。◆田尾庄同三月三日。至三月五日。◆北斗街同三月九日。至三月十一日。

三峽

武術納會

海山郡下三峽分室。訂來二十六日午後一時。在同地演武場。開本年度最終武術納會。由分室主任坂倉茂平太氏。東邀多數官紳臨席。

名刺交換

三峽庄。恒例于元旦午前十時。在同地公會堂。要行官民合同名刺交換會。會費每名金五十錢。希望加入者。可就還向庄役場亦區委員處。明之也。

辭庄書記

三峽庄書記網梅枝氏。去月十六日。應司法書士試驗。同三十日。得臺北地方法院長認可。乃辭退庄書記一職。近在同庄公館役自宅開業。

臺中

兒童祝日

愛國婦人會臺中州支部。主催皇太子殿下御降誕紀念。兒童之祝日。去二十三日。午前九時起。開於新富小學校講堂。外四百參會者。市內明治幼稚園。五廟主事補敍園舞及其唱園歌。遙拜宮城。支部長日下知事夫人敍禮。[illegible]閣御聯。揭開映畫。臨當閉會之時。對參集兒童。贈與御祝錢之餅餌一袋。由和內務部長夫人發聲。三唱皇太子殿下萬歲。衆和之。中午閉會解散。

肥豚競育

大屯郡畜產組合。聯合主催第七回肥豚品評會。既第一回肉豚肥育競技會。賞狀授與式。訂來二十六日午前九時。在郡會議室擧行。

校長會議

臺中市小公學校長會議。訂來二十六日午前九時起。開於市役所樓上。協議事項。爲昭和十

詩壇

中禪寺 吳宜草

群峰圍繞寺中禪。曲折湖邊湖水照。參道縈旋上翠巔。非殿佛殿湖雲連。玲瓏雪白三冬積。料峭風過六月延。好景致人看不厭。華嚴瀑布那須煙。

中禪湖

山山圍住水盈盈。碧浸琉璃徹底清。淡帶雲霞濃帶霧。曉宜煙雨晚宜晴。雙堤春色添天麗。一鏡波光照岸明。值裡有時能泅泳。祗因大雪爲場平。

華嚴寺

岩峽勢聳與天齊。我欲登臨路轉迷。摩托車奔迴棧道。流輪機送上雲梯。菩提有樹花爭發。般若無經鳥自啼。已到禪房忘世事。不知日落竹林西。

全島聯吟大會 博覽會紀盛

左七元 右 [illegible] 選

博覽記盛隆。文明產業充。香街洵歎誘。人海湧西東。修勝羞王保。詩奇厭石崇。蓬萊聚慣重。樂趣萬方同。

右七左廿六 瀛

島都開博覽。雅會振邦風。藻采橫紛襯。瑤華占化工。人來千里外。物聚八荒中。翹首昇平日。東瀛告厥功。

右八 京生

萬物多羅列。會開大海東。入場疑踏地。防國說航空。畫圖如流水。星橋架彩虹。遊觀休厭倦。更去探蛇宮。

左九 俊卿

姿會開今日。堂皇氣象雄。文明誇海外。物質萃瀛中。美麗三台冠。搜羅六藝工。照和歌政績。盛合頌堯風。

右九 獻瑞

廣廈千間起。衣冠此會同。朋新中國雨。品表大和風。金粉朝鮮美。臨賽北地紅。回思遊十里。眼福得無窮。

左十六右六十五 大俊

賽會宏規壯。遊觀日力窮。人來眈帝澤。機巧奪天工。不少珍奇物。堪資敎化功。年々期踏進。報答聖恩隆。

左十五 大俊

萬里梯航驗。精華萃海東。物搜天地秘。技擬鬼神工。比賽資觀感。殿開非龍宮。卅年述勝會。衆與週還同。

右十左十一 石鯨

大會啓瀛東。經營奪化工。樓臺疑蜃市。參觀泣滿宮。產物羅遐夏。參觀泣滿宮。遊人多似鯽。聲沸粗江中。

右十一 指新

半壁東南地。豪華賽會逢。偉觀誇物質。精粹感文風。政敎闡民衷。乾綱仰聖衷。

左十二右四十二 芳非

爲留題壁字。宮照入詩中。

小說 偵探案 全家被殺(十二)

且當晚整時候。我還中國鳴。他不招我食飯。又不以一杯茶飲我。心中大憤。但狀益忿。他說。冒我曰。汝之物從何來。全部是我自入家。汝作賊。我作惡。事發覺。汝有罪。我亦有罪。不是富家賊物。就是贓物故貨。若非貪利益。誰肯犯法律。只我爲了身的。夜度姿不要罪。工物換物。以價價。我不向汝索。汝偏對我索價。自保利。而殊殺他人之利。豈有此理。且汝曾言。此盜得物件。算是無本生理。隨便賣出。不必與市價同樣。今如此強索。大家見官受罪。我亦情願。云々。我亦是堂々男子。那能受一箇女人。如此作事。如此感嘆。我氣。壯皮欲破。憤々出門。指而告之曰。汝須記。今夜無。徘徊路隅。仔細籌之。越想越忿。決意殺那惡婦。只心中之忿。初不思殺其夫與其子女也。時腹中餓甚。且大氣嚴寒。乃走向附近小飲食店。買一瓶燒酒。及三碗麵飯。酒力旋轉。氣益衰。時已深。路少行人。壁間時鐘。針指十一時一分。乃出飯食店。沿到芳井家之門。破扉傾斜。舉手一推。不甚費力。自行倒下。我入薪炭倉中。尋得一柄劈柴鈍刀。徐開扉入。絕無聲響。屏息躡足。入其夫婦寢室。因步重趺拙。阿惜忽醒。在電燈影下。見我手持柴刀。形相可怨。知爲他以惡言加我。我欲殺他洩恨。呼我之名。曰阿鋼頭救我罷。我此後必如前愛汝。不忘恩義。起而抱我雙腳。良々求饒。我。背總他。將刀劈下。正出其聲。而受我傷。中其肩頭欲避。我再劈一刀。後頸。血如潮湧。四肢僵直。遂即絕息。其夫之助睡於二樓。見我殺阿惜。他只半身不能。欲起不得。高聲怒罵曰。我一家專靠他支持生計。今汝殺他。猶殺我一家生命。不如將我及子女。一齊殺死。最爲乾淨。九泉有伴。我回首一刀。將他胸大猛擊。他大號兩聲而斃。其女驚醒。翻身坐起。見其父母死。大哭失聲。我怒殺之。並及其弟。

雜件

漢文臺日案內

毛織物大廉賣 自五日至十五日 京町二 松本商行

虎標永安堂臺灣分行蛟記 發給年終酬金啓事

啓者敝分行自成立以來每年蒙全島大小藥房漢藥店推銷及惠顧諸君購用實深銘感拙照敝分行營業章程凡每年年終爲酬謝起見會訂下一種酬金聊表敝分行對推銷及愛顧諸君一種誠意現届昭和十年年末敝將本年六月份起所購敝分行藥品發票彙集惠下依計數額多寡分別照章給發(數額滿五十圓以上及款項清還者爲限)日期由昭和十年十二月貳拾五日起至昭和十一年一月十五日止希全島大小藥房漢藥店及惠顧諸君携票前來敝分行會計處領取爲禱特此佈聞

臺北市太平町三丁目八十六番地(電話一八九三番)

虎標永安堂臺灣分行蛟記謹啓

調味精粉

味の素(あぢのもと)(登錄商標)

宋師傅會在各大飯店各大公館、嘗試各味、據他說、無論是蒸鷄燉鴨、或是煎魚羮蟹、若無味の素和在裡面、確是不能鮮美、有則自然適口、香氣撲鼻、因他如是一講、大家試用一番果然不差

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店

(8—128)